
目次

2. パーキングの設備	1
2.1 パーキングの設備に関する安全重要項目	1
2.2 パーキング全体	4
2.2.1 単基型（IK型）	4
2.2.2 直接乗込縦列型（CIK型）	5
2.3 パーキング乗込部	6
2.3.1 単基型（IK型）のパーキング乗込部	6
2.3.2 直接乗込縦列型（CIK型）のパーキング乗込部	8
2.4 出入口扉	10
2.5 通路/退避場所	11
2.6 本体操作盤	13
2.7 入庫指示灯	18
2.8 車誘導ミラー	19
2.9 タイヤ止め	20
2.10 光電センサー	21
2.10.1 単基型（IK型）の光電センサー	21
2.10.2 直接乗込縦列型（CIK型）の光電センサー	22
2.11 パッシブセンサー	24
2.12 異物検知装置（オプション）	25
2.13 扉閉保護装置（オプション）	26
2.14 安全確認カメラ/監視モニター	27
2.15 非常停止ボタン	30
2.16 非常用扉	32
2.17 制御盤	33
2.18 出庫警報灯（オプション）	34
2.19 外置きターンテーブル（オプション）	35
2.19.1 外置きターンテーブル本体	35
2.19.2 外置きターンテーブル用操作盤（オプション）	37
2.20 管制機器（オプション）	39

2. 20. 1	操作用リモコン（オプション）	39
2. 20. 2	リモコン受信アンテナ（オプション）	41
2. 20. 3	積層信号灯（オプション）	42
2. 20. 4	入庫案内表示灯（オプション）	43
2. 20. 5	入庫予約盤（オプション）	44
2. 20. 6	出庫予約盤（オプション）	45
2. 20. 7	出庫順表示ディスプレイ（オプション）	46
2. 21	警告銘板について	47
2. 21. 1	警告銘板の位置	47
2. 21. 2	警告銘板の種類	49

2. パーキングの設備

2.1 パーキングの設備に関する安全重要項目



パーキング内の一般的な危険、警告項目について、以下に記載しています。

 危険	
	■パーキング・通路に関する危険項目 パーキング内の通路以外に立ち入ると、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 パーキング内に障害物があると、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ パーキング内に物を置かないでください。 人が車の中や車の影などのセンサーの検知範囲外にいるとき、また、じっとして動かないときには、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 入出庫後はすみやかに退出してください。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 転落や機械の挟まれにより、人身事故のリスクがあります。 ・ パーキング内のはしごに登らないでください。 ▼「2.5 通路/退避場所」を参照してください。
	■本体操作盤に関する危険項目 非常事態が発生した際に、パーキングを非常停止できずに、人身事故のリスクがあります。 ・ 取扱者は、非常事態が発生した際に、素早く非常停止ボタンを押せるように、パーキング作動中は本体操作盤から離れないでください。 ・ 運転操作ボタンを器具などで固定しないでください。 取扱者以外の人パーキングを操作すると、人身事故のリスクがあります。 ・ 管理者が取扱者として指定した人以外には、パーキングの操作をさせないでください。 ・ 取扱者は、子供にパーキングの操作をさせないでください。 ▼「2.6 本体操作盤」を参照してください。
	■監視モニターに関する危険項目 閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 監視モニターに映像が映らないときは、パーキングの使用を中止し管理者に連絡してください。 ▼「2.14 安全確認カメラ/監視モニター」を参照してください。

 危険	
	■非常停止ボタンに関する危険項目 閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・人の閉じ込めなどの非常事態が発生した場合には、ただちに非常停止ボタンを押してください。 ▼「2.15 非常停止ボタン」を参照してください。
	■非常用扉に関する危険項目 閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 パーキング内に閉じ込められた場合 ・非常用扉の近くにおいて、非常用扉から退避可能な場合は、すみやかにパーキングの外へ退避してください。
	パーキング内へ非常用扉から入ると、人身事故のリスクがあります。 ・非常用扉からは、パーキング内に入らないでください。 ・非常用扉に設置してある検知センサーを無効化しないでください。
	パーキング内へ非常用扉から入ると、人身事故のリスクがあります。 ・管理者は、非常用扉の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。 ・管理者がやむを得ず非常用扉から入る場合は、パーキング内の安全を確認してください。 ・検知センサーを無効化している場合があります。保守点検完了時に、検知センサーが復旧していることを確認してください。 ▼「2.16 非常用扉」を参照してください。
	■制御盤に関する危険項目 内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。 ・管理者は、制御盤の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。
	内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。 ・制御盤は、保守点検事業者立ち合いのもと以外は、開けないでください。 ▼「2.17 制御盤」を参照してください。
	■火災に関する危険項目 火災が発生するリスクがあります。 ・パーキング内は火気厳禁です。タバコの火などは入出庫前に消してください。 ・パーキング内へ危険物は持ち込まないでください。
	■パーキング周辺に関する危険項目 パーキングを子供の遊び場にとすると、転落や機械の挟まれ、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・パーキング周辺で子供が遊ばないようにしてください。
	■操作用リモコン（オプション）に関する危険項目 パーキングが停止せずに、人身事故のリスクがあります。 ・パーキング内にいる時に、非常事態が発生した場合は、操作用リモコンの緊急停止ボタンは使用しないでください。パーキング内にリモコン受信アンテナがないため、装置が停止しないことがあります。パーキング内にいる時に、非常事態が発生した場合は、パーキング内に設置の非常停止ボタンを押してください。 ▼「2.3 パーキング乗込部」「2.15 非常停止ボタン」を参照してください。

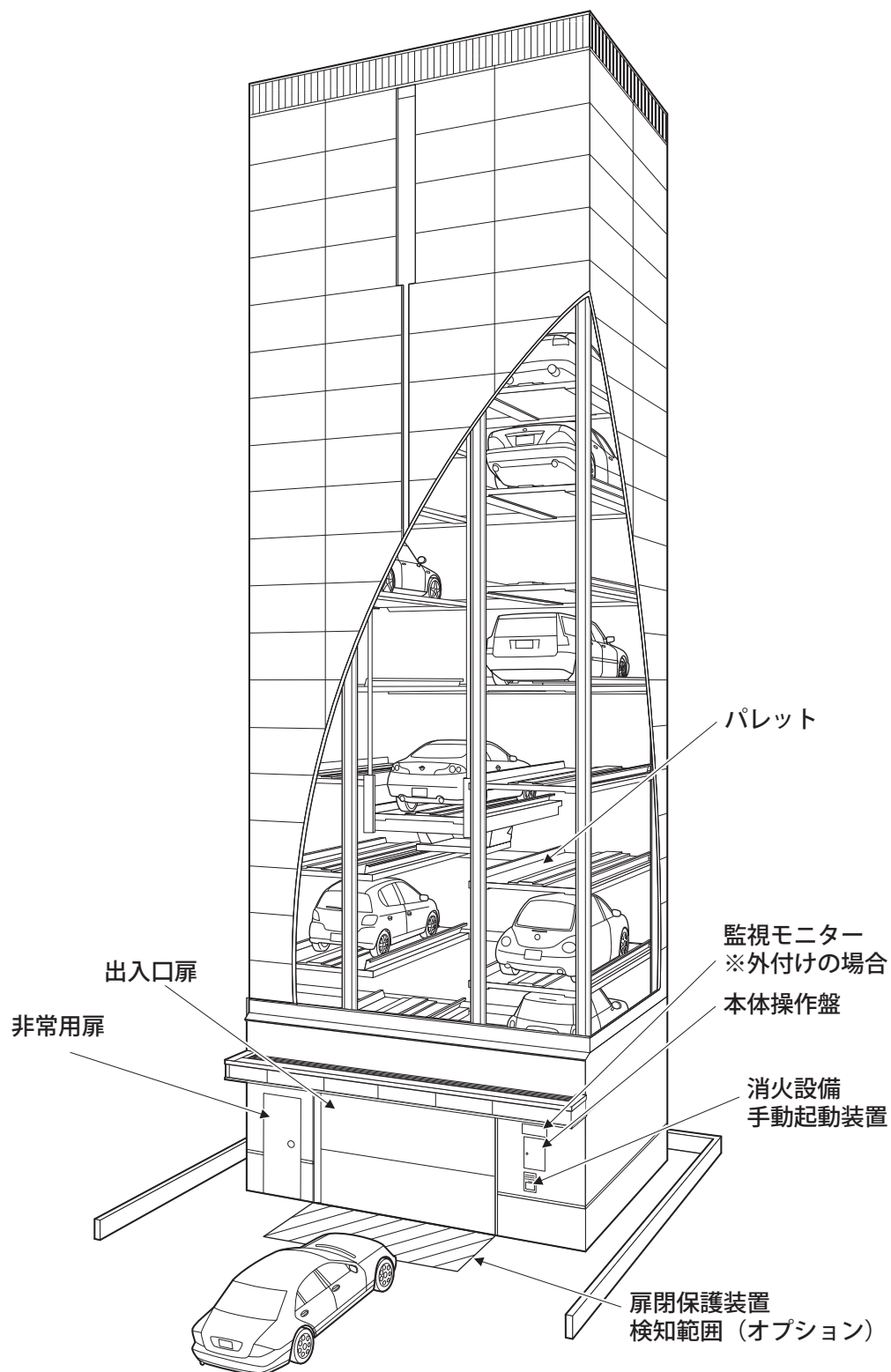
警 告

	■出入口扉に関する警告項目 出入口扉に手や指を挟むおそれがあります。 ・出入口扉に触らないでください。 出入口扉に接触される・ぶつかるなど、けがや事故につながるおそれがあります。 ・出入口には、立ち止まらないでください。 出入口扉の開閉や消火設備の作動に支障をきたすおそれがあります。 ・出入口扉付近に物を置かないでください。 ▼「2.4 出入口扉」を参照してください。
	■通路に関する警告項目 足元の段差、隙間、センサーポールなどにより、転倒するおそれがあります。 ・通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 ▼「2.5 通路/退避場所」を参照してください。
	■操作盤に関する警告項目 けがや事故につながるおそれがあります。 ・運転操作ボタンの文字が読みにくい場合は、操作はおこなわず、すみやかに管理者に連絡してください。 LC操作盤の場合のみ ・本体操作盤を操作しないときは、本体操作盤の扉を閉めてください。 ・本体操作盤扉の開閉に支障がある場合は、すみやかに管理者に連絡してください。 ▼「2.6 本体操作盤」を参照してください。
	■外置きターンテーブル（オプション）に関する警告項目 ターンテーブル旋回時に車と接触するおそれがあります。 ・旋回中はターンテーブルから離れてください。 ターンテーブル上では転倒するおそれがあります。 ・ターンテーブル上では、足元に注意してください。 ターンテーブル旋回時に車がはみ出し、事故が発生するおそれがあります。 ・車をターンテーブルの中央に停車させてください。 ・停車後、確実にパーキングブレーキをかけて、エンジンを切ってください。 ・旋回可能範囲床ペイントがある場合、旋回可能範囲から車がはみ出していないことを確認してください。 ▼「2.19 外置きターンテーブル（オプション）」を参照してください。
	■警告銘板に関する警告項目 警告銘板が読みにくいと、けがや事故につながるおそれがあります。 ・銘板がはがれたり、汚損している場合は、管理者に連絡してください。 ・管理者は、警告銘板が劣化して読みにくい場合は、保守点検事業者連絡するなどし、銘板の表記が見えるよう処置を行ってください。 ・取扱者は、事前にパーキングに貼り付けてある警告銘板の位置を確認し、その内容をよく読んで十分理解してから操作をおこなってください。 ▼「2.21 警告銘板について」を参照してください。

2.2 パーキング全体

2.2.1 単基型（IK型）

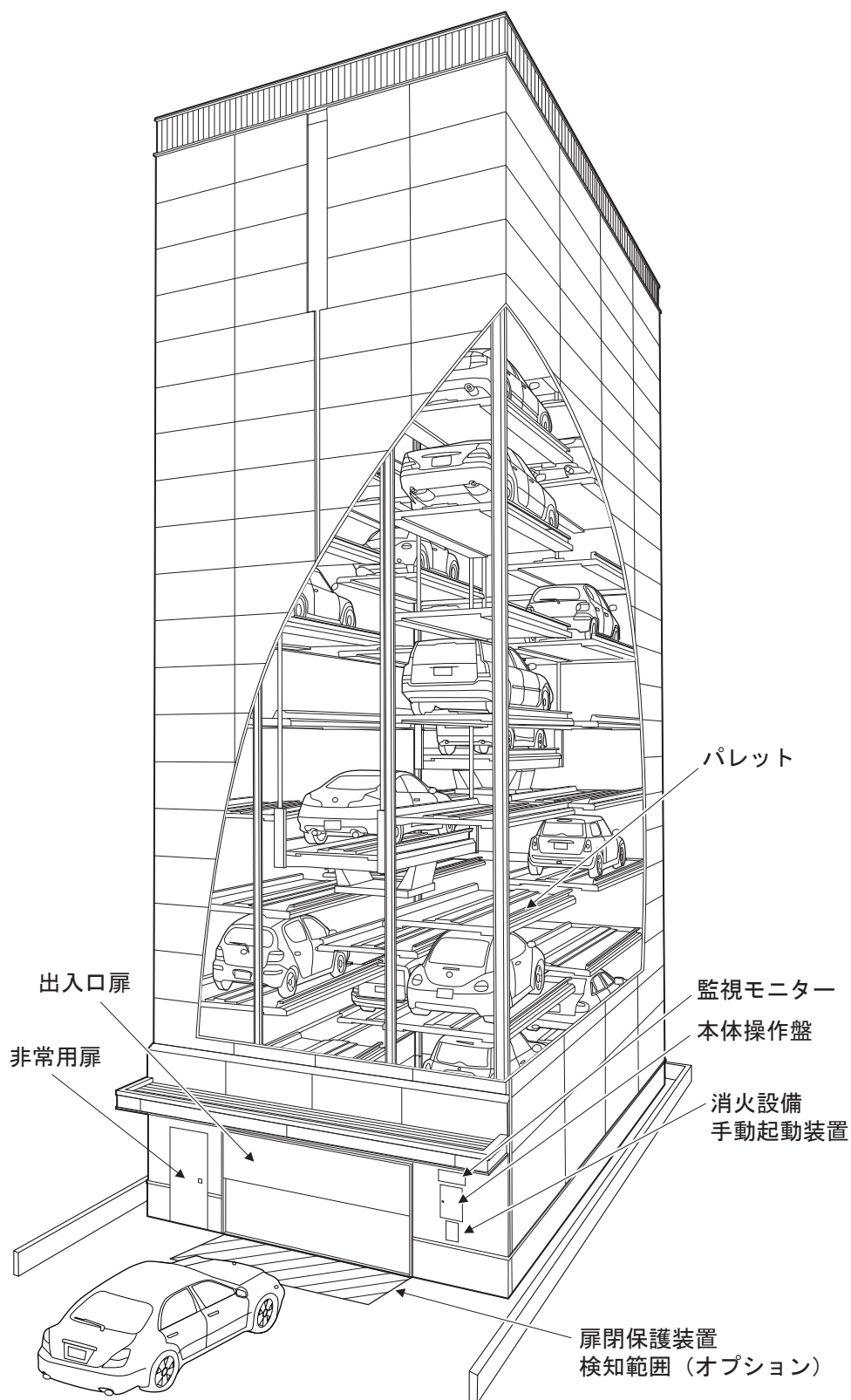
		
オーナー	管理者	取扱者



※上図は、実際と異なる場合があります。

2.2.2 直接乗込縦列型（CIK型）

		
オーナー	管理者	取扱者



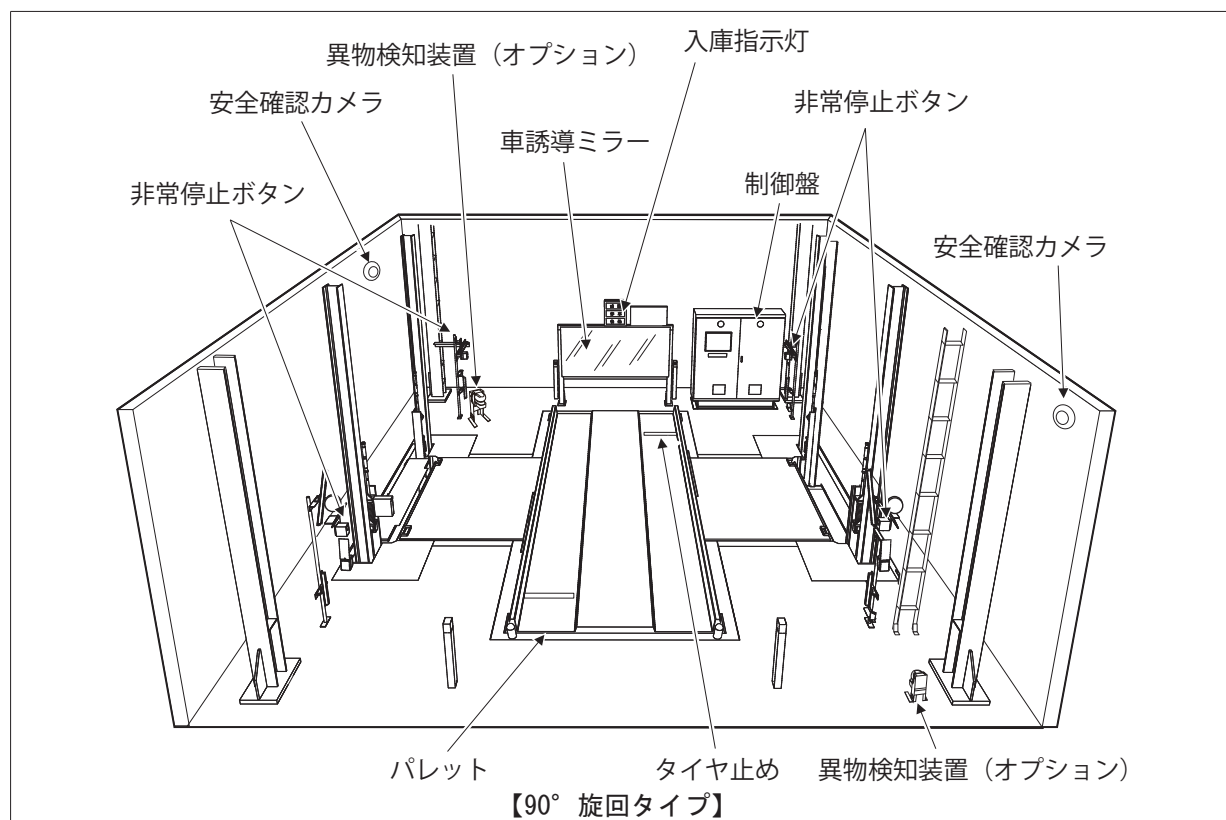
※上図は、実際と異なる場合があります。

2.3 パーキング乗込部

2.3.1 単基型（IK型）のパーキング乗込部

		
オーナー	管理者	取扱者

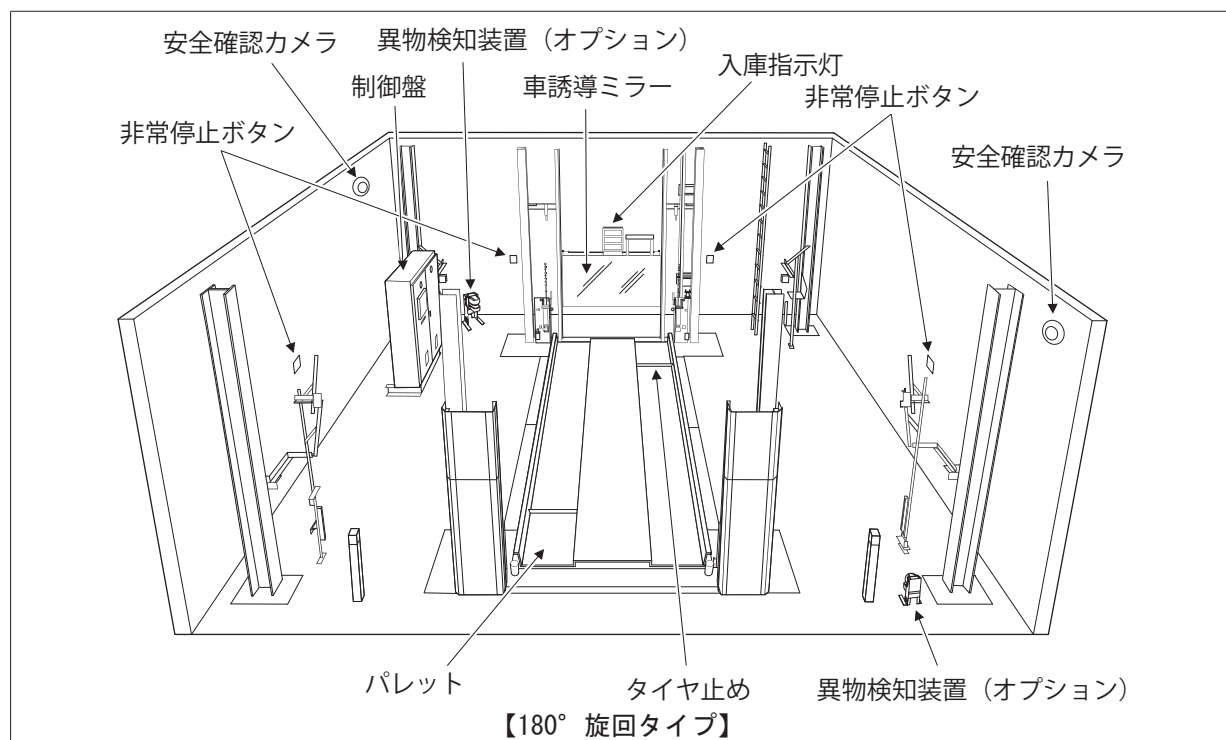
パーキング乗込部の各部名称を以下に記載します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

2. パーキングの設備

2.3.1 単基型（IK型）のパーキング乗込部

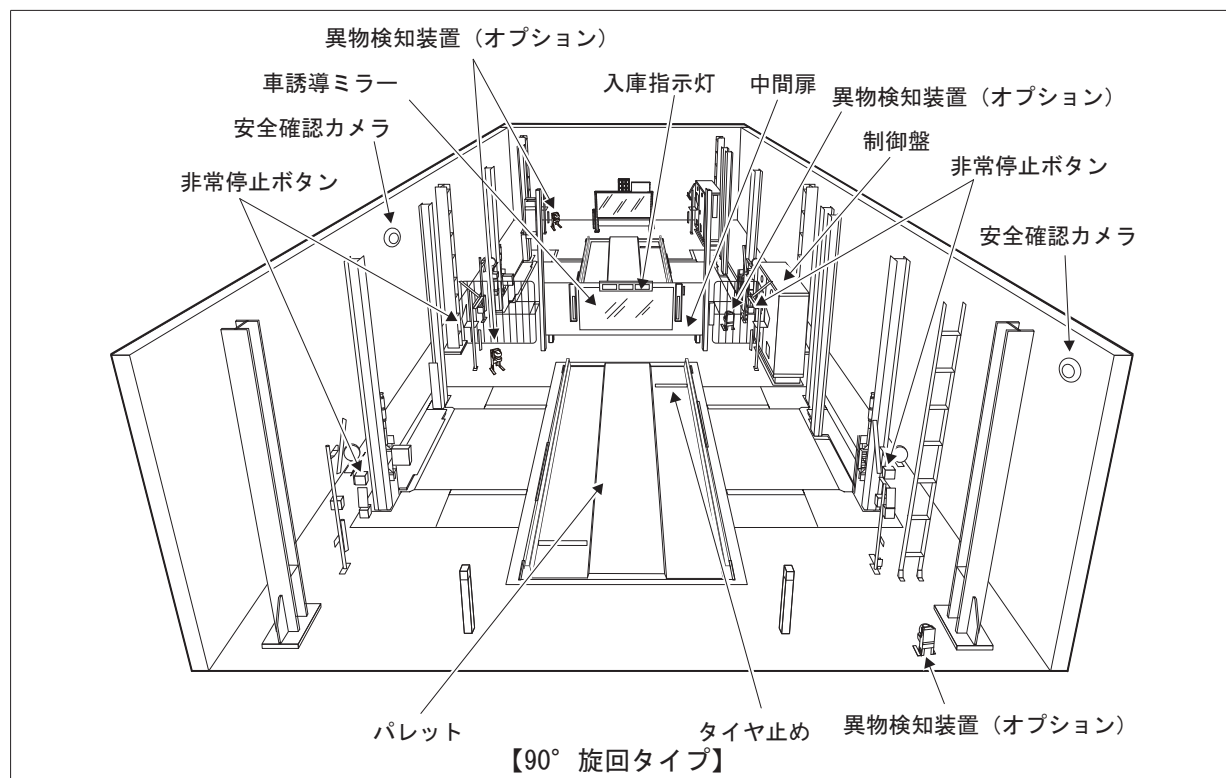


※上図は、実際と異なる場合があります。

2.3.2 直接乗込縦列型（CIK型）のパーキング乗込部

		
オーナー	管理者	取扱者

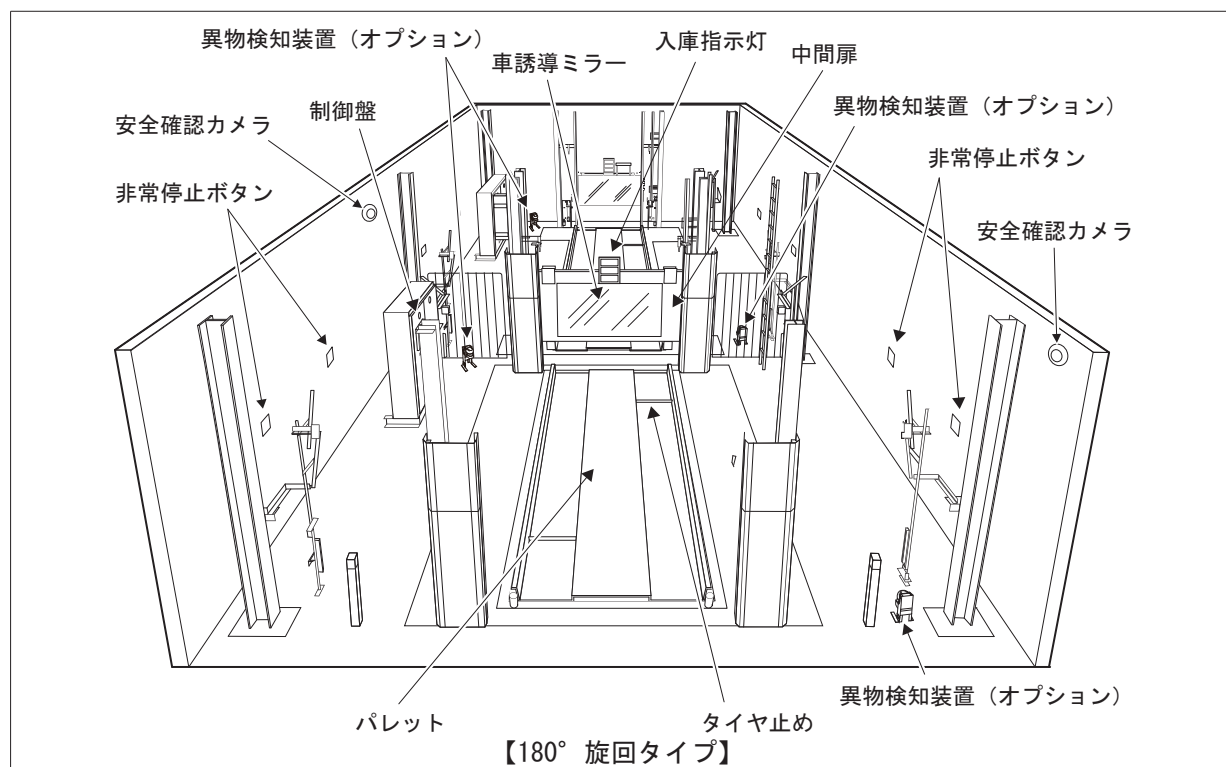
パーキング乗込部の各部名称を以下に記載します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

2. パーキングの設備

2.3.2 直接乗込縦列型（CIK型）のパーキング乗込部

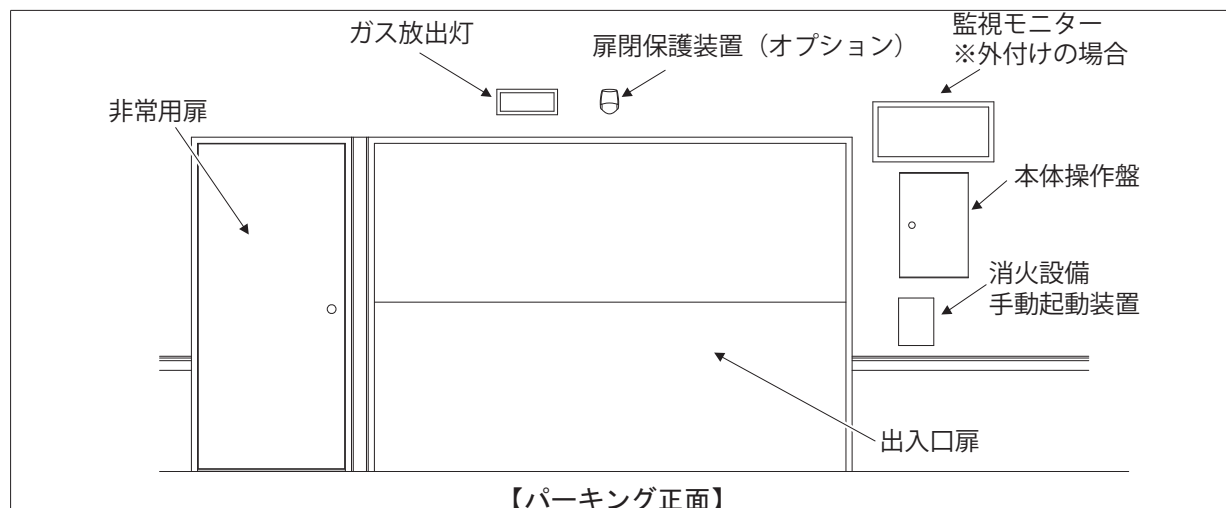


※上図は、実際と異なる場合があります。

2.4 出入口扉



パーキング出入口扉周辺の各部名称を以下に記載します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

⚠ 警告



出入口扉に手や指を挟むおそれがあります。

- ・ 出入口扉に触らないでください。

出入口扉に挟まれる・ぶつかるなど、けがや事故につながるおそれがあります。

- ・ 出入口には、立ち止まらないでください。

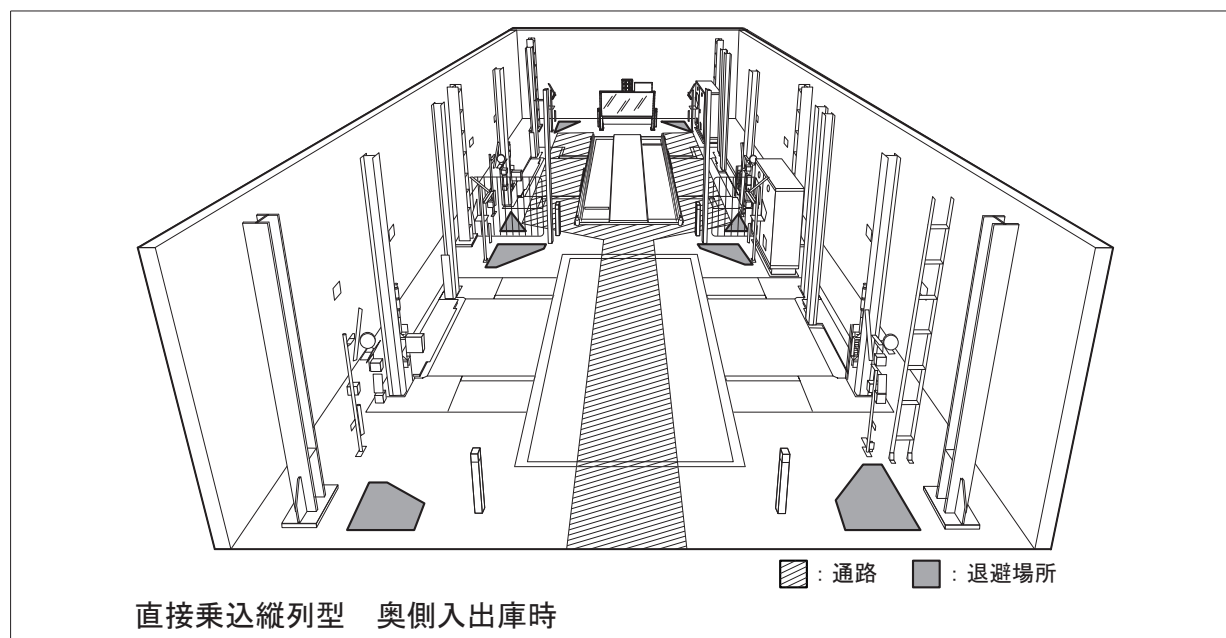
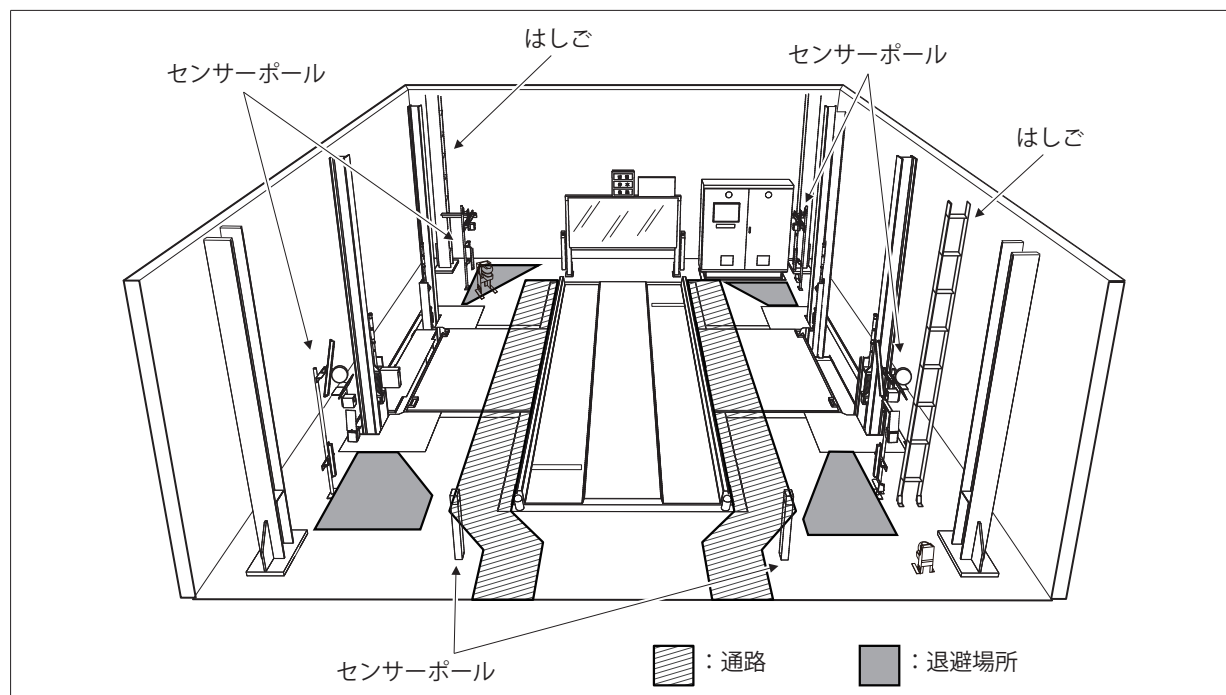
出入口扉の開閉や消火設備の作動に支障をきたすおそれがあります。

- ・ 出入口扉付近に物を置かないでください。

2.5 通路/退避場所

O	M	U
オーナー	管理者	取扱者

パーキング内の通路、退避場所は、おおむね以下の範囲となります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

⚠ 危険

	パーキング内の通路以外に立ち入ると、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 パーキング内に障害物があると、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ パーキング内に物を置かないでください。 人が車の中や車の影などのセンサーの検知範囲外にいるとき、また、じっとして動かないときには、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 入出庫後はすみやかに退出してください。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 転落や機械の挟まれにより、人身事故のリスクがあります。 ・ パーキング内のはしごに登らないでください。
	閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 パーキング内に閉じ込められた場合 ・ 車内にいる場合は、車外に出ずに車内に留まり、クラクションを鳴らしたり、携帯電話などで外部に連絡してください。 ・ 車外にいる場合は、すみやかに退避場所に移動し、非常停止ボタンを押してください。その後、携帯電話などで外部に連絡してください。 ・ 非常用扉の近くにいて、非常用扉から退避可能な場合は、すみやかにパーキングの外へ退避してください。 ・ パーキングが作動すると大変危険ですので、退避場所に移動後は、むやみに移動せず、非常停止ボタンを押してください。

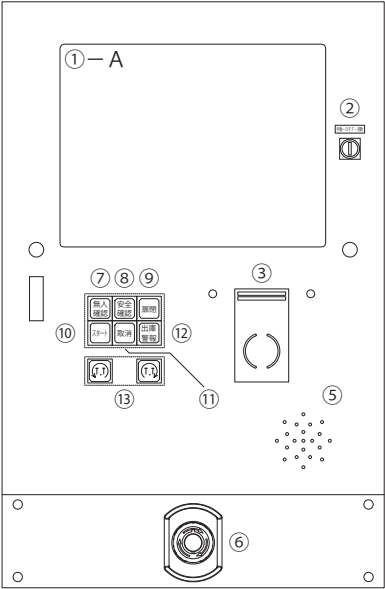
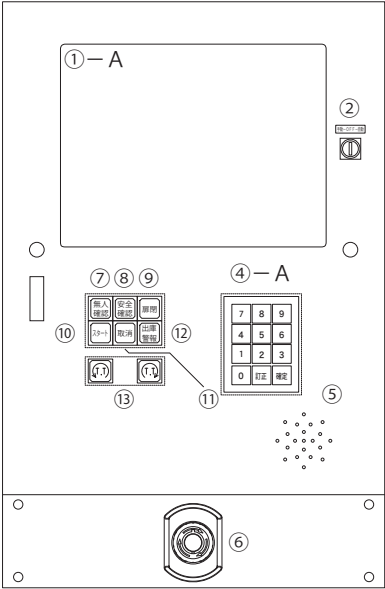
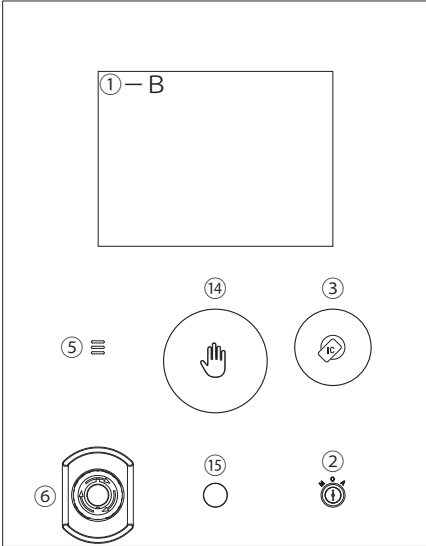
⚠ 警告

	足元の段差、隙間、センサーポールなどにより、転倒するおそれがあります。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。
---	---

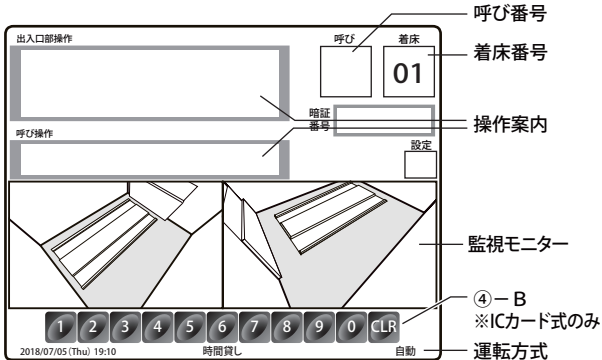
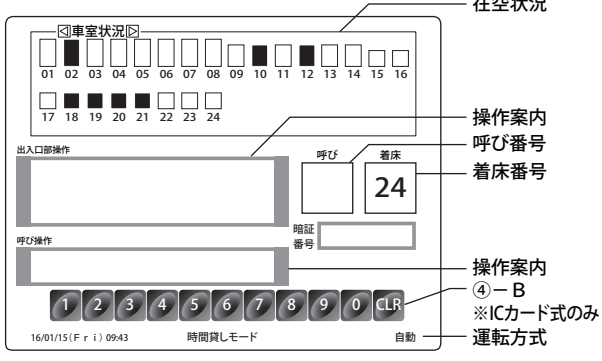
2.6 本体操作盤



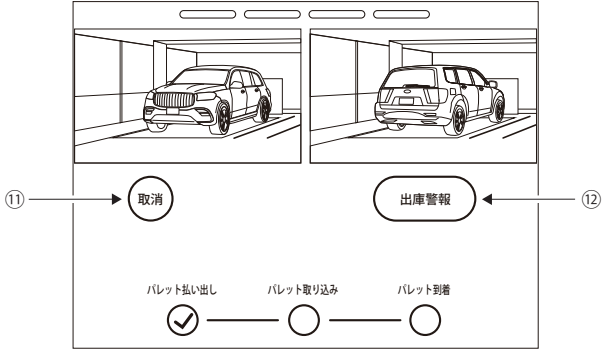
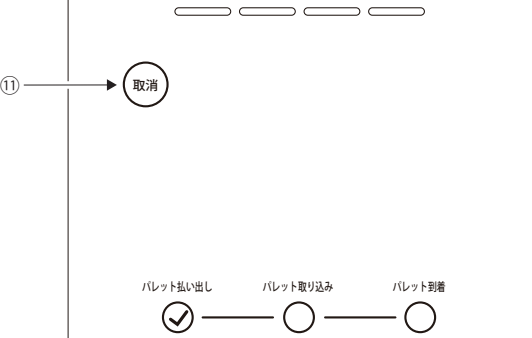
パーキングの主要な操作をおこなうための操作盤です。仕様により、以下のいずれかが設置されています。

LC 操作盤	 【ICカード式】  【暗証番号式】 ※本図は本体操作盤扉が開いた状態を表しています。
タッチレス 操作盤	 【ICカード式】

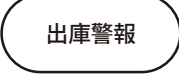
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概要					
① - A	画面 (監視モニター組込)	各種画面を表示します。初期画面には、運転方式・呼び番号・着床番号や操作案内が表示されます。  呼び番号 着床番号 操作案内 監視モニター ④ - B ※ICカード式のみ 運転方式					
	画面 (監視モニター外付け)	在空状況  在空状況 操作案内 呼び番号 着床番号 操作案内 ④ - B ※ICカード式のみ 運転方式 在空状況に表記の記号は以下を示しています。 <table><tr><td>☐ : 空車パレット</td><td>☒ : 在車パレット</td></tr><tr><td>☐ : 普通車 (NR) パレット</td><td>☐ : ハイルーフ車 (HR) パレット</td></tr><tr><td>☐ : ミドルハイルーフ車 (MHR) パレット</td><td></td></tr></table>	☐ : 空車パレット	☒ : 在車パレット	☐ : 普通車 (NR) パレット	☐ : ハイルーフ車 (HR) パレット	☐ : ミドルハイルーフ車 (MHR) パレット
☐ : 空車パレット	☒ : 在車パレット						
☐ : 普通車 (NR) パレット	☐ : ハイルーフ車 (HR) パレット						
☐ : ミドルハイルーフ車 (MHR) パレット							

※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概要
①-B	画面 (監視モニター組込)	各種画面を表示します。初期画面には、運転状態や操作案内が表示されます。  ⑪ → 取消 出庫警報 ← ⑫ パレット払い出し パレット取り込み パレット到着 ✓ ○ ○
	画面 (監視モニター外付け)	 ⑪ → 取消 パレット払い出し パレット取り込み パレット到着 ✓ ○ ○

※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概要
②	運転方式 切り替えキー	パーキングの運転方式（自動、手動）を切り替えます。 パーキングを使用しない場合は、OFFにします。
③	カードリーダー／ キーリーダー	ICカード等の認証媒体をかざし、データを読み取る装置です。 タッチレス操作盤の場合、カードをかざす操作の際にLEDリングが点灯します。
④－A	テンキー	暗証番号、パレット番号を入力するときに押します。 間違えて押したときは[訂正]を押し、再入力します。
④－B		パレット番号を入力するときに押します。 間違えて押したときは[CLR]を押し、再入力します。 (本体操作盤が時間貸しモードの場合に使用します。)
⑤	スピーカー	操作ガイドをアナウンスします。
⑥	非常停止ボタン	非常事態が発生した際、パーキングの運転を緊急停止させるときに押します。非常停止ボタンを押した際は、すみやかに管理者に連絡してください。 ▼「2.15 非常停止ボタン」を参照してください。
⑦		パーキング内の無人を確認した後に押します。
⑧		パーキング内の安全を確認した後に押します。
⑨		出入口扉を閉めるときに押します。
⑩		パーキングの自動運転を開始するときに押します。 ※仕様によっては、使用しない場合があります。
⑪	 	異常を解除するときに押します。 操作の取消をするときに押します。
⑫	 	出庫警報灯を作動または停止させるときに押します。 (オプション)
⑬	 	外置きターンテーブルを左、または右に回転させるときに押します。 (オプション)
⑭	タッチレス センサー	パーキングの操作をするとき、手をかざします。 手をかざす操作の際にLEDリングが点灯します。
⑮	人検知センサー	本体操作盤前に人がいる事を検知し、画面を起動します。

 危険

非常事態が発生した際に、パーキングを非常停止できずに、人身事故のリスクがあります。

- ・取扱者は、非常事態が発生した際に、素早く非常停止ボタンを押せるように、パーキング作動中は本体操作盤から離れないでください。
- ・運転操作ボタンを器具などで固定しないでください。

取扱者以外の人パーキングを操作すると、人身事故のリスクがあります。

- ・管理者が取扱者として指定した人以外には、パーキングの操作をさせないでください。
- ・取扱者は、子供にパーキングの操作をさせないでください。

 警告

■操作盤に関する警告項目

けがや事故につながるおそれがあります。

- ・運転操作ボタンの文字が読みにくい場合は、操作はおこなわず、すみやかに管理者に連絡してください。

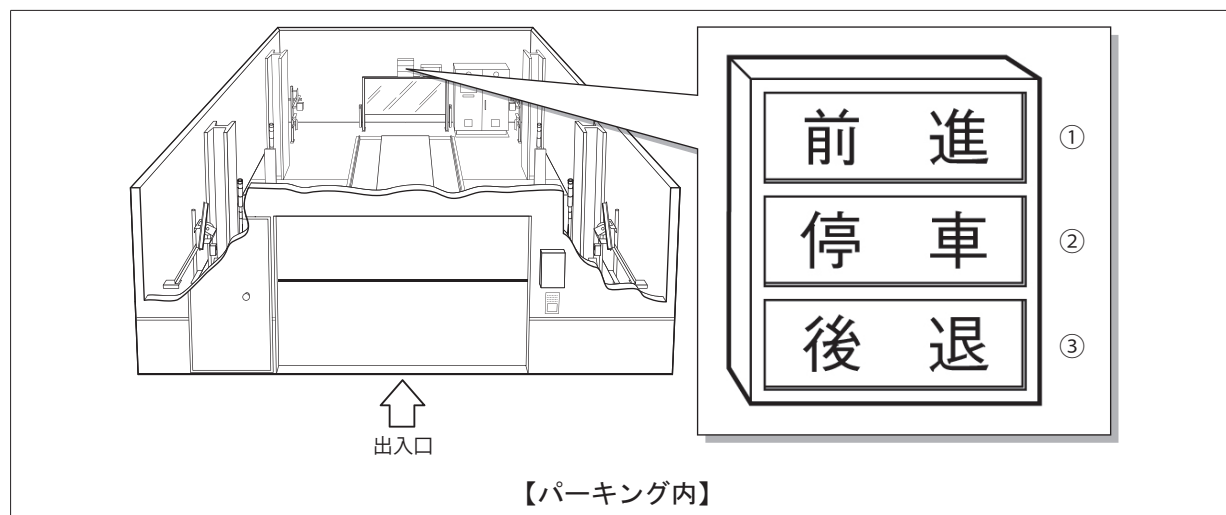
LC操作盤の場合のみ

- ・本体操作盤を操作しないときは、本体操作盤の扉を閉めてください。
- ・本体操作盤扉の開閉に支障がある場合は、すみやかに管理者に連絡してください。

2.7 入庫指示灯



車をパレット内に誘導するための指示を表示します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	前進	車がパレットへ進入可能とき点灯します。
②	停車	車がパレット内におさまったとき点灯します。「前進」ランプは消灯します。
③	後退	車がパレット内より前に行きすぎたとき「停車」ランプが消灯し、「後退」ランプが点滅します。「停車」ランプが点灯するまで、後退してください。定位置で「後退」ランプが消灯し、「停車」ランプが点灯します。また車高が入庫可能な高さをオーバーしたときなど、一旦車をパーキングの外へ出さなければならないときも点滅します。

注 意



パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。
・出入口扉が開いて、「前進」ランプが点灯していないときは、パレットへ進入しないで管理者へ連絡してください。

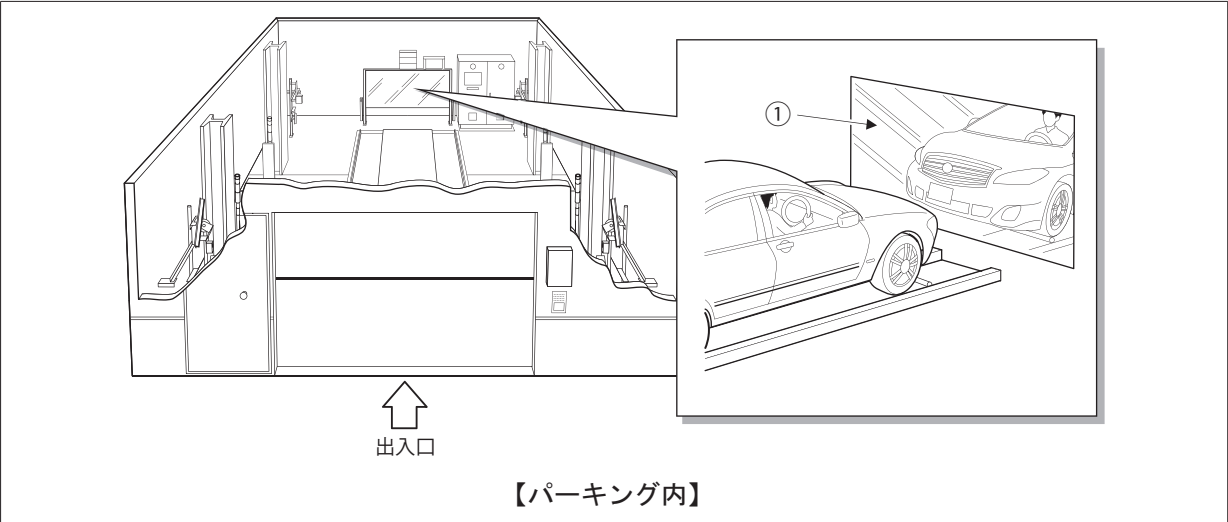


直接乗込縦列型の場合、手前側入庫時の入庫指示灯は手前側車誘導ミラー上部に設置されています。
▼「2.3.2 直接乗込縦列型（CIK型）のパーキング乗込部」を参照してください。

2.8 車誘導ミラー

O	M	U
オーナー	管理者	取扱者

パーキング内正面に鏡が設置されています。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	車誘導ミラー	車の進入状態を確認するための鏡です。
 直接乗込縦列型の場合、手前側入庫時の車誘導ミラーは中間扉に設置されています。 ▼「2.3.2 直接乗込縦列型（CIK型）のパーキング乗込部」を参照してください。		

2.9 タイヤ止め

O

オーナー

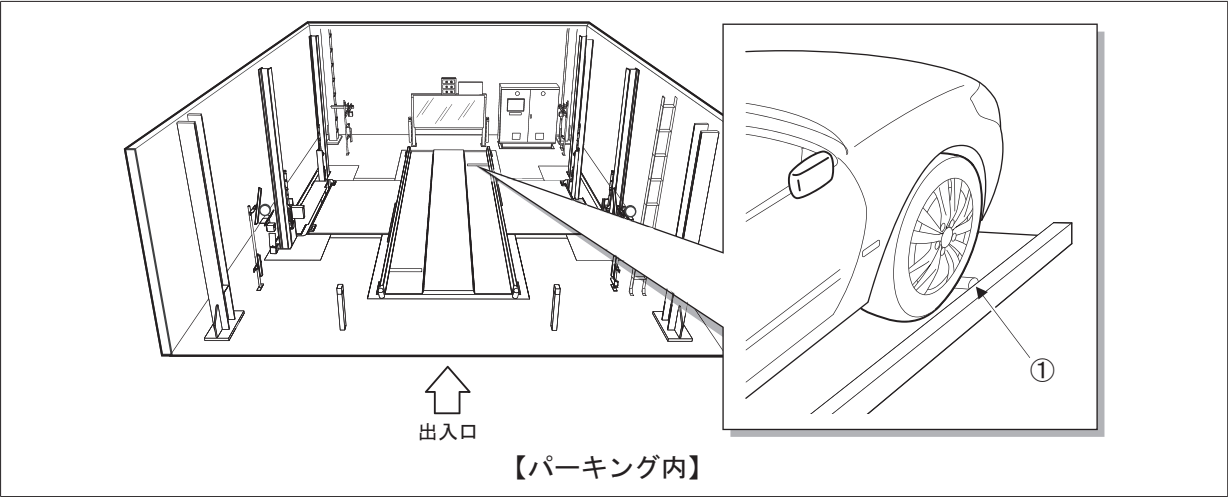
M

管理者

U

取扱者

パレットの右前輪の前部にタイヤ止めがあります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

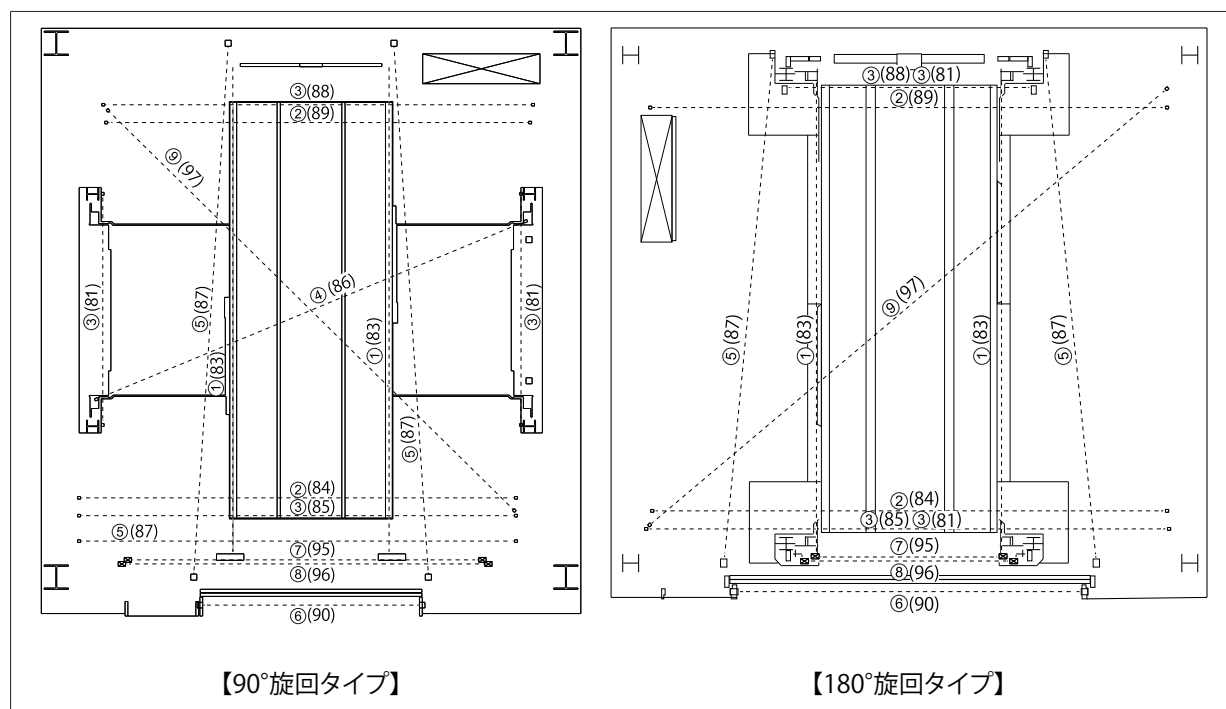
No.	名 称	概 要
①	タイヤ止め	入庫時の停車位置の目安です。

2.10 光電センサー



パレット内の車の有無、パレットからの車のはみ出しおよびパーキング内の障害物または人を検知するためのセンサーです。

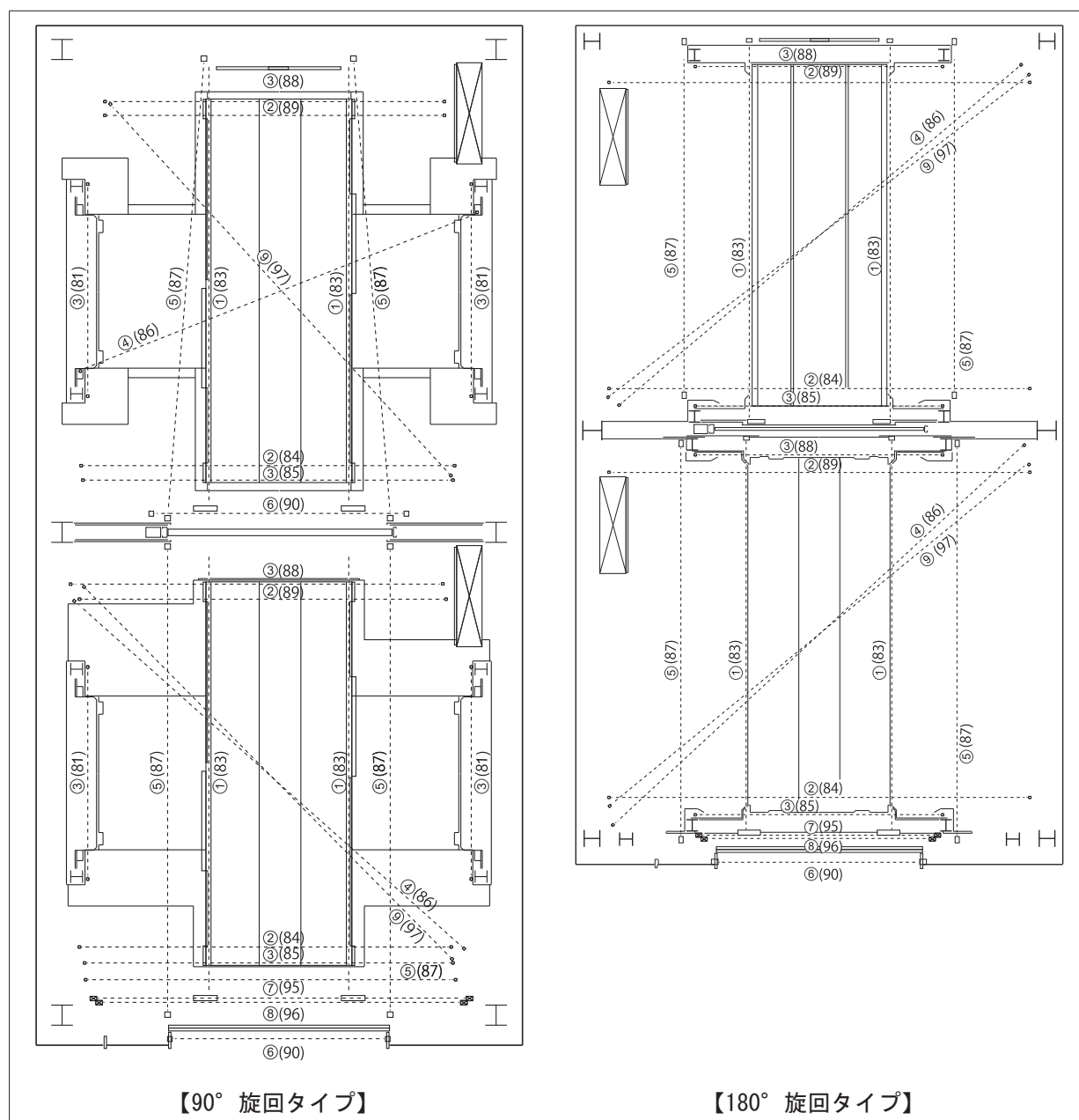
2.10.1 単基型（IK型）の光電センサー



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	83センサー	車の左右のはみ出し、障害物を検知します。
②	84, 89センサー	車の前後のすみ切り部のはみ出し、障害物を検知します。すみ切り部については▼「3.1.1 すみ切り部」を参照してください。
③	81, 85, 88センサー	車の前後のはみ出しを検知します。
④	86センサー	パレット内の車の有無を検知します。
⑤	87センサー	障害物を検知します。
⑥	90センサー	障害物を検知します。出入口扉の開作動中に検知すると、扉が停止し、開作動します。
⑦	95センサー	入庫可能な高さを超えているアンテナを検知します。
⑧	96センサー	入庫可能な高さを超えている車を検知します。
⑨	97センサー	入庫車の高さを検知します。

2.10.2 直接乗込縦列型（CIK型）の光電センサー



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	83センサー	車の左右のはみ出し、障害物を検知します。
②	84, 89センサー	車の前後のすみ切り部のはみ出し、障害物を検知します。すみ切り部については▼「3.1.1 すみ切り部」を参照してください。
③	81, 85, 88センサー	車の前後のはみ出しを検知します。
④	86センサー	パレット内の車の有無を検知します。
⑤	87センサー	障害物を検知します。
⑥	90センサー	障害物を検知します。出入口扉の閉作動中に検知すると、扉が停止し、開作動します。
⑦	95センサー	入庫可能な高さを超えているアンテナを検知します。
⑧	96センサー	入庫可能な高さを超えている車を検知します。
⑨	97センサー	入庫車の高さを検知します。

 危険

	パーキング内に障害物があると、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・パーキング内に物を置かないでください。 人が車の中や車の影などのセンサーの検知範囲外にいるとき、また、じっとして動かないときには、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・入出庫後はすみやかに退出してください。 ・通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 ▼「2.5 通路/退避場所」を参照してください。
---	---

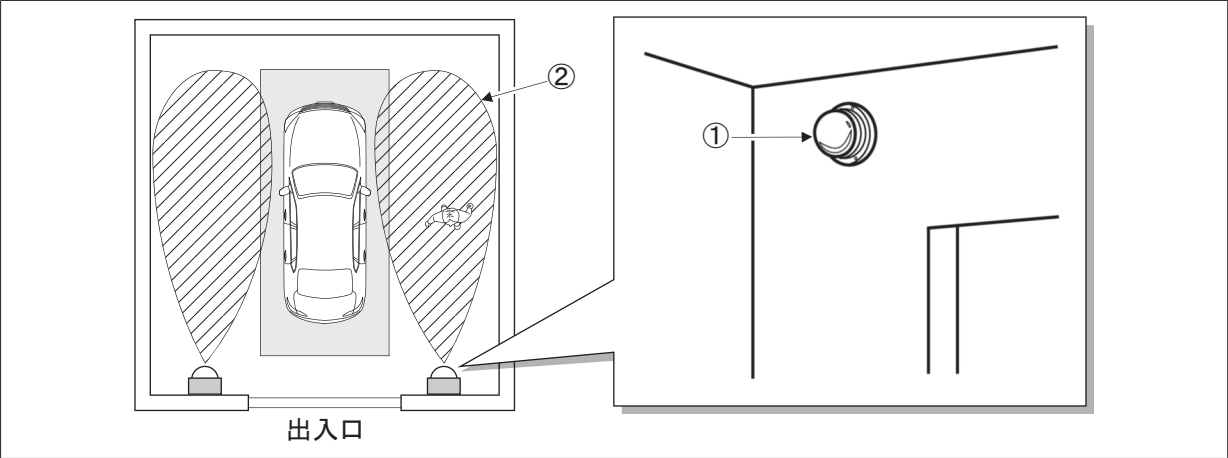
注意

	パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 「3.1.2 車の付属物について」の全ての項目（アンテナ、ドアミラー、フロントスポイラー、リアスポイラー）について、メーカー純正品であっても形状によっては、センサーで検知することができません。 ▼「3.1.2 車の付属物について」を参照してください。
---	--

2.11 パッシブセンサー

		
オーナー	管理者	取扱者

入出庫中、パーキング内で動いている人を検知するセンサーです。場所によっては検知できない場合があります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	パッシブセンサー	動いている人を検知するセンサーです。 周辺温度と対象物（人体含む）の温度変化を検知するため、周辺温度と対象物の温度差がなくなると検知できない場合があります。
②	検知範囲	パッシブセンサーのおおよその検知範囲です。

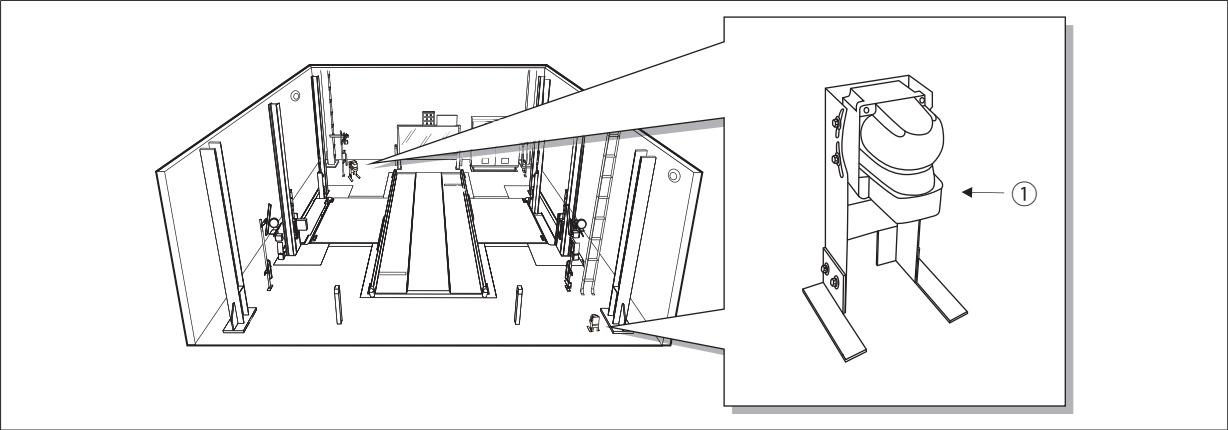
	パッシブセンサーが動いている人などを検知したときは、パーキングは運転できません。
---	--

 危 険	
	パーキング内に障害物があると、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・パーキング内に物を置かないでください。
	人が車の中や車の影などのセンサーの検知範囲外にいるとき、また、じっとして動かないときには、センサーが人を検知できず、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・入出庫後はすみやかに退出してください。 ・通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 ▼「2.5 通路/退避場所」を参照してください。

2.12 異物検知装置（オプション）

 オーナー	 管理者	 取扱者
---	--	--

出庫後に出入口扉を自動で閉める際に、庫内に残留した異物がないか検知するセンサーです。場所によっては検知できない場合があります。出庫後自動扉閉機能（オプション）がある場合に設置されます。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	異物検知装置	出庫時に、庫内に残留した異物がないか検知するセンサーです。



出庫の際、異物検知装置が異物を検知したときは、出入口扉は自動で閉まりません。センサーの検知対象は、自立歩行できる幼児以上を想定しています。小さい残留物や透過する物体はセンサーで検出しないことがあります。
例：落ち葉やペットボトル、床面に落ちた衣服など。

 **危 険**



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

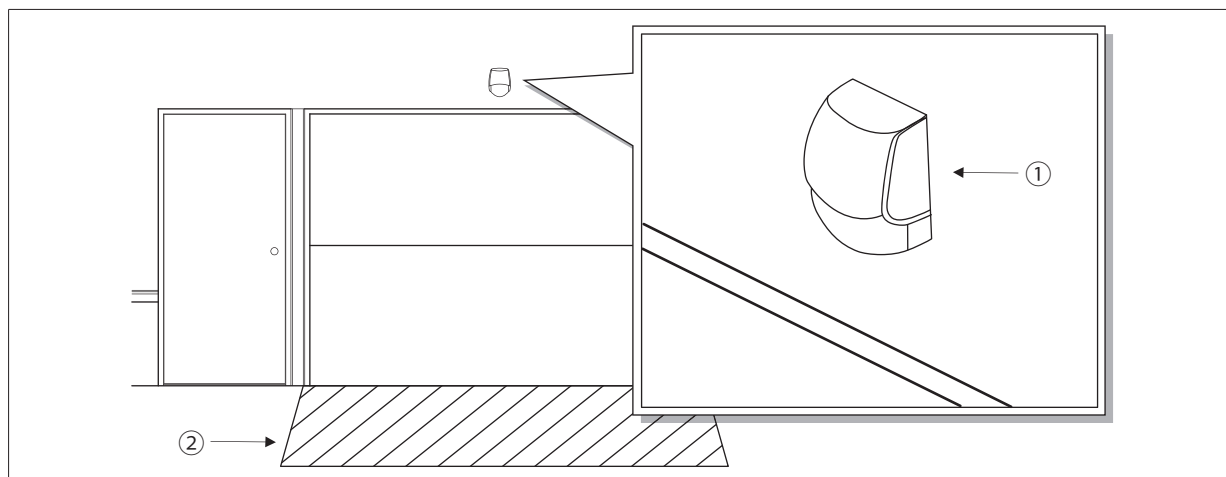
- ・ 通路以外の場所に立ち入らないでください。異物検知装置が検知できないおそれがあります。

▼ 「2.5 通路/退避場所」を参照してください。

2.13 扉閉保護装置（オプション）



出庫後に出入口扉を自動で閉める際に、出入口扉付近の取扱い者を含む人や扉閉を阻害する障害物を検知するセンサーです。場所によっては検知できない場合があります。出庫後自動扉閉機能（オプション）がある場合に設置されます。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	扉閉保護装置	出庫時に、出入口扉付近の取扱い者を含む人や扉閉を阻害する障害物を検知するセンサーです。
②	扉閉保護装置 検知範囲	扉閉保護装置の検知範囲です。



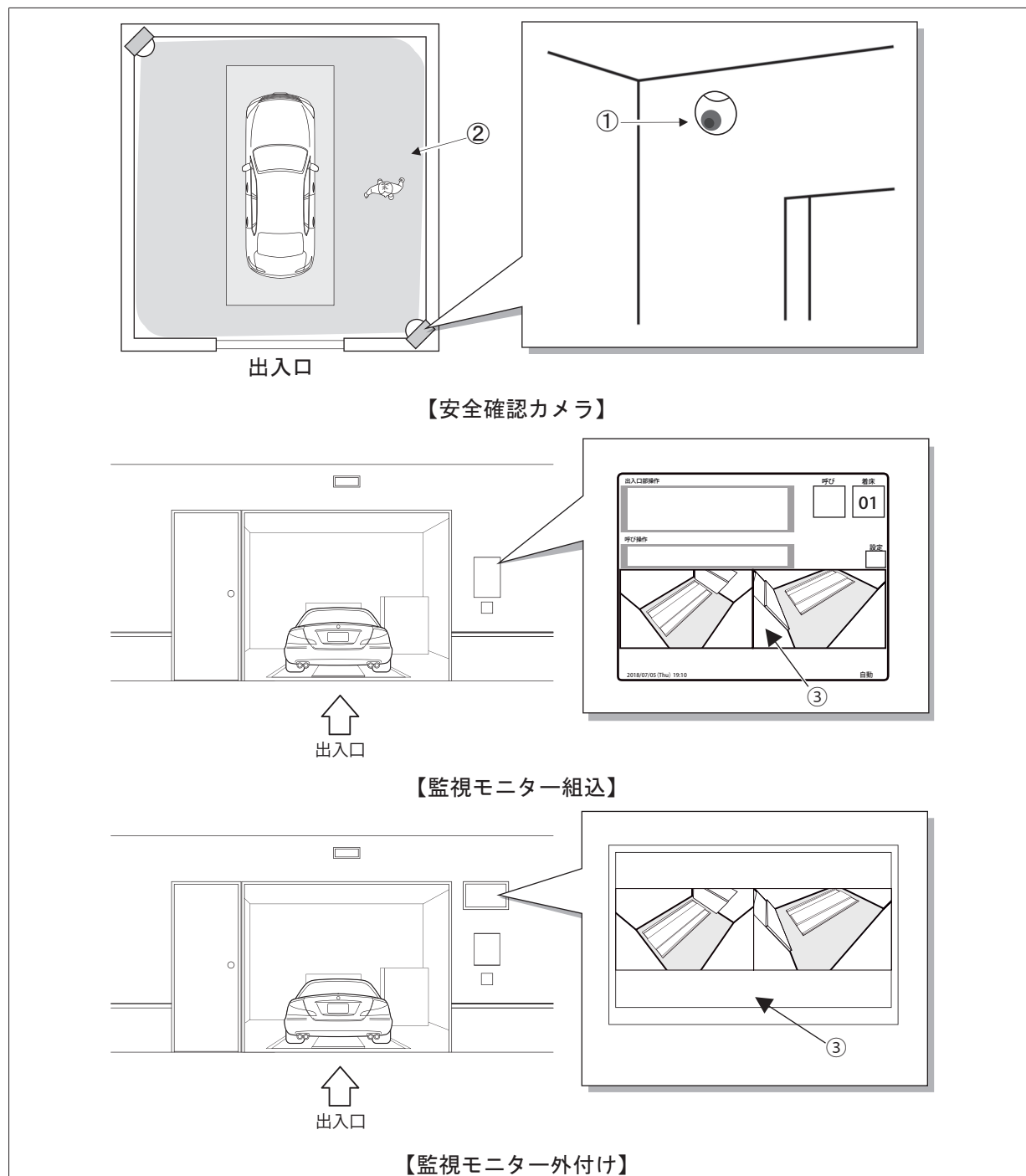
- ・ 取扱者を含む人が、扉閉保護装置検知範囲にいないことを確認してください。
- ・ 出入口扉付近に障害物がないことを確認してください。

2.14 安全確認カメラ/監視モニター



■LC操作盤採用時

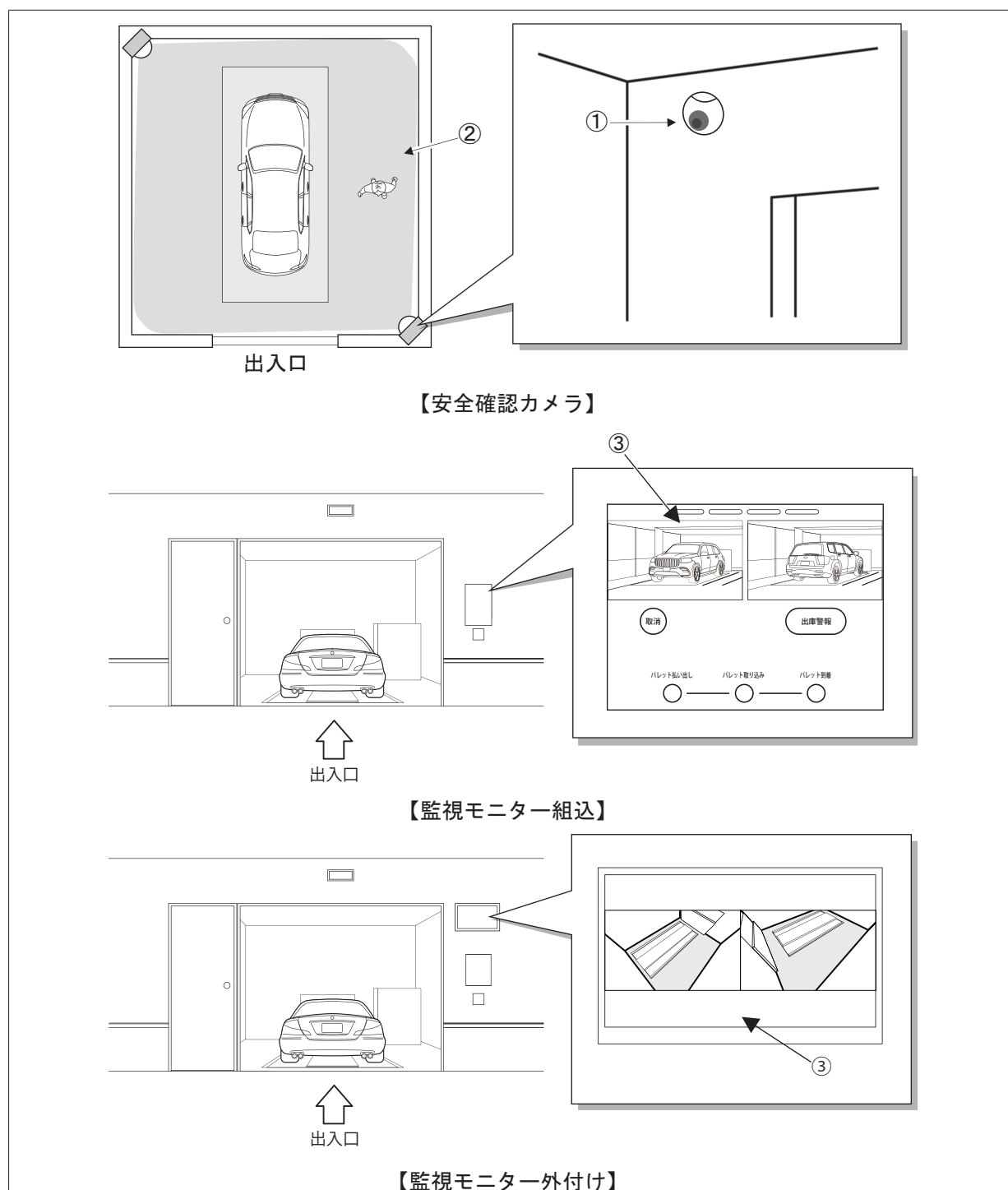
パーキング内の無人を確認するためのカメラとモニターです。



※上図は、実際と異なる場合があります。

■タッチレス操作盤採用時

パーキング内の無人を確認するためのカメラとモニターです。



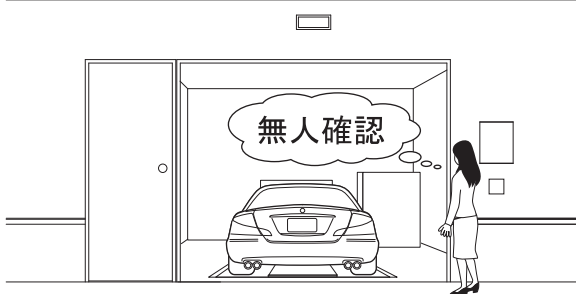
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	安全確認カメラ	パーキング内の無人を確認するためのカメラです。
②	カメラの監視範囲	カメラのおおよその監視範囲です。
③	監視モニター	安全確認カメラで映したパーキング内の映像を表示します。

危険

閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・ 入出庫完了後、本体操作盤で出入口扉を閉めるときは、パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認してください。
- ・ 監視モニターに映像が映らないときは、パーキングの使用を中止し管理者に連絡してください。
- ・ パーキング周辺で子供が遊ばないようにしてください。

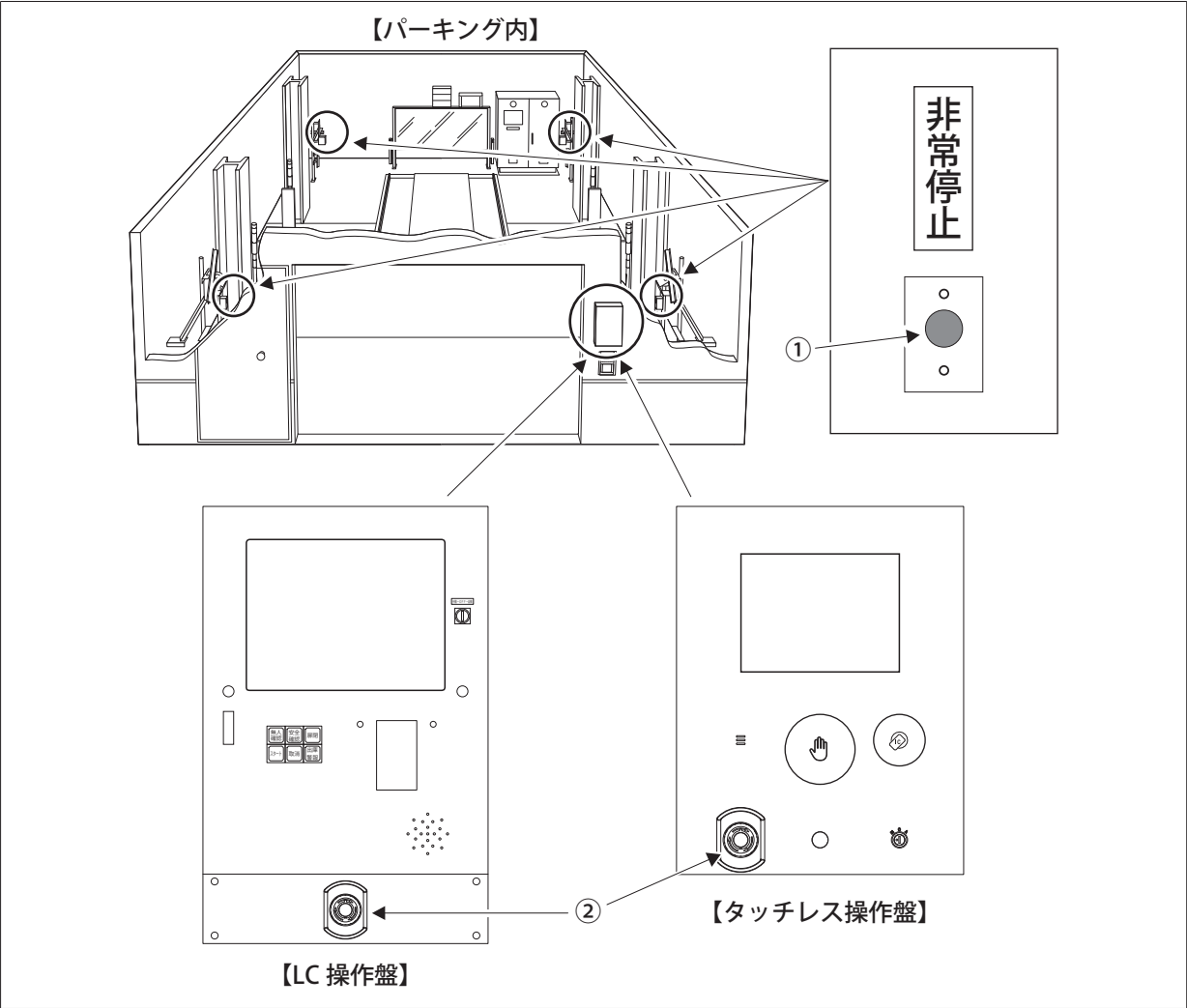


※上図は、実際と異なる場合があります。

2.15 非常停止ボタン



非常事態が発生した際に、パーキングの運転を緊急停止させるための押ボタンです。
赤色のボタンで、本体操作盤およびパーキング内の退避場所または、通路付近に設置されています。
パーキングの非常停止ボタンは、消火設備とは連動していないため、消火ガスの放出を止めることはできません。
なお、消火設備の取扱いについては、消火設備用取扱説明書をあわせて確認してください。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	パーキング内 非常停止ボタン	非常事態が発生した際、パーキングの運転を緊急停止させるときに押します。非常停止ボタンを押した際は、すみやかに管理者に連絡してください。 ▼詳細は、「4.1 パーキング運転操作時の安全重要項目」を参照してください。
②	本体操作盤 非常停止ボタン	

⚠ 危 険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・人の閉じ込めなどの非常事態が発生した場合には、ただちに非常停止ボタンを押してください。



非常停止ボタンを押す際は、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

注 意



パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・非常事態が発生した場合には、ただちに非常停止ボタンを押してください。
- ・非常停止ボタンを押した場合は、すみやかに管理者または保守点検事業者に連絡してください。本体操作盤付近や管理事務室などの目に付くところに緊急連絡先を表示しています。
- ・非常停止ボタンが押された場合は、原因にかかわらず、管理者は詳細な状況を保守点検事業者に連絡してください。復旧作業などは保守点検事業者が対応します。



- ・非常停止からの復旧作業は、保守点検事業者がおこないます。オーナー・管理者・取扱者による装置の復旧作業はおこなわないでください。
- ・非常事態以外は、非常停止ボタンを押さないでください。

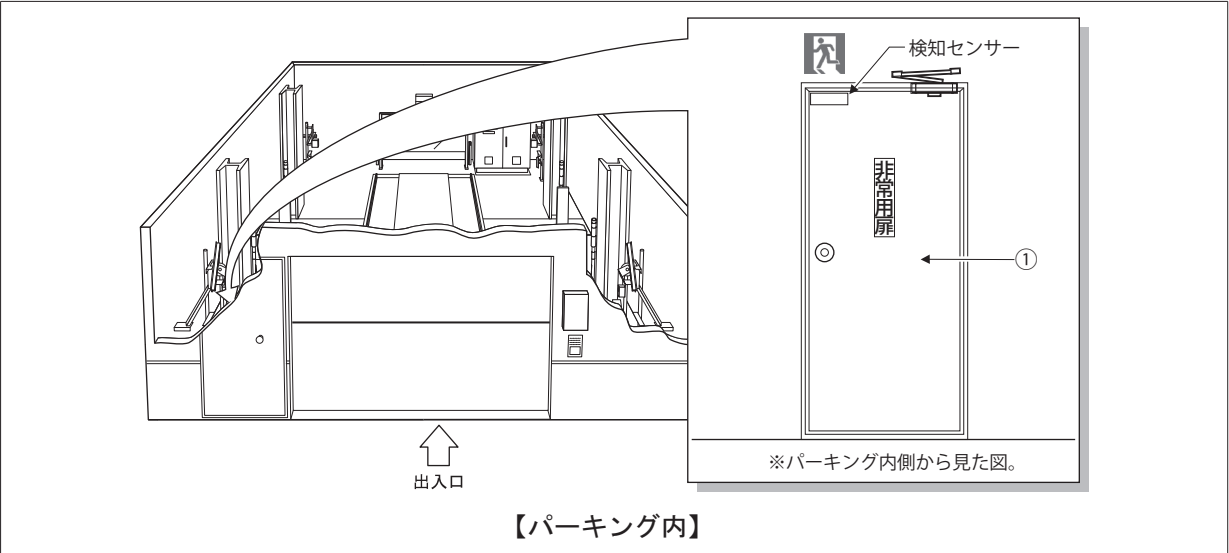


非常停止ボタンを押すと、パーキングが使用できなくなり、復旧に時間がかかる場合があります。

2.16 非常用扉

		
オーナー	管理者	取扱者

パーキングには、避難用の非常用扉があります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	非常用扉	パーキング内に閉じ込められたときの避難口です。

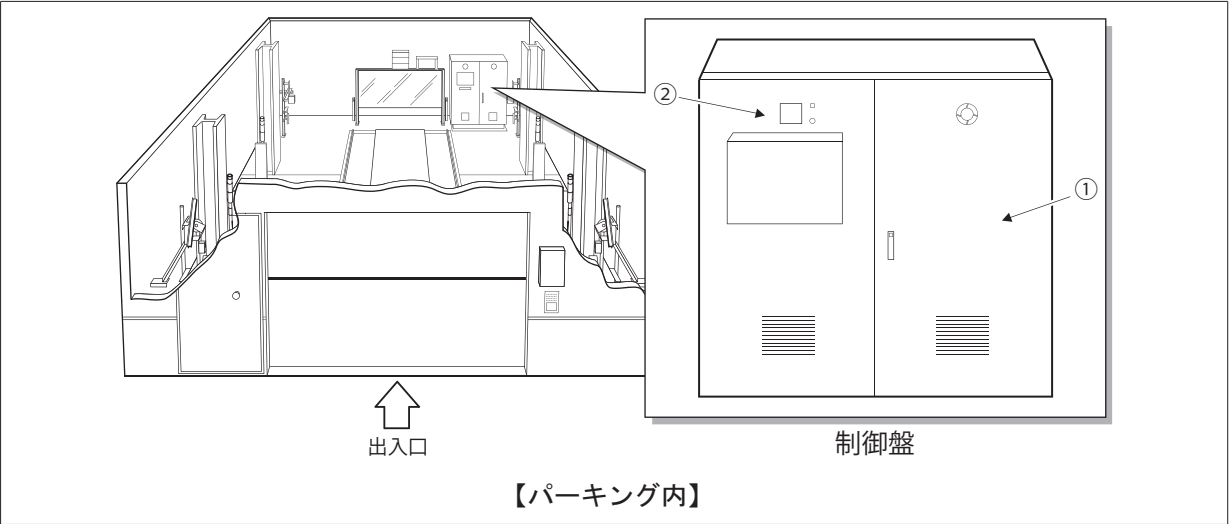
 危 険	
	閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 パーキング内に閉じ込められた場合 ・非常用扉の近くにおいて、非常用扉から退避可能な場合は、すみやかにパーキングの外へ退避してください。
	パーキング内へ非常用扉から入ると、人身事故のリスクがあります。 ・非常用扉からは、パーキング内に入らないでください。 ・非常用扉に設置してある検知センサーを無効化しないでください。
	パーキング内へ非常用扉から入ると、人身事故のリスクがあります。 ・管理者は、非常用扉の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。 ・管理者がやむを得ず非常用扉から入る場合は、パーキング内の安全を確認してください。 ・検知センサーを無効化している場合があります。保守点検完了時に、検知センサーが復旧していることを確認してください。

 注 意	
	パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 ・非常用扉は、避難時以外使用しないでください。
	パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 ・取扱者は、非常用扉を利用した場合は、すみやかに管理者に連絡してください。

2.17 制御盤



パーキングの電気関連機器がおさめられています。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	制御盤	電気関連機器がおさめられています。
②	スピーカー	入庫指示灯の停車が点灯すると、取扱者が実施すべき内容をアナウンスします。

 危 険	
	内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。 ・ 管理者は、制御盤の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。
	内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。 ・ 制御盤は、保守点検事業者立ち合いのもと以外は、開けないでください。

2.18 出庫警報灯（オプション）

O

オーナー

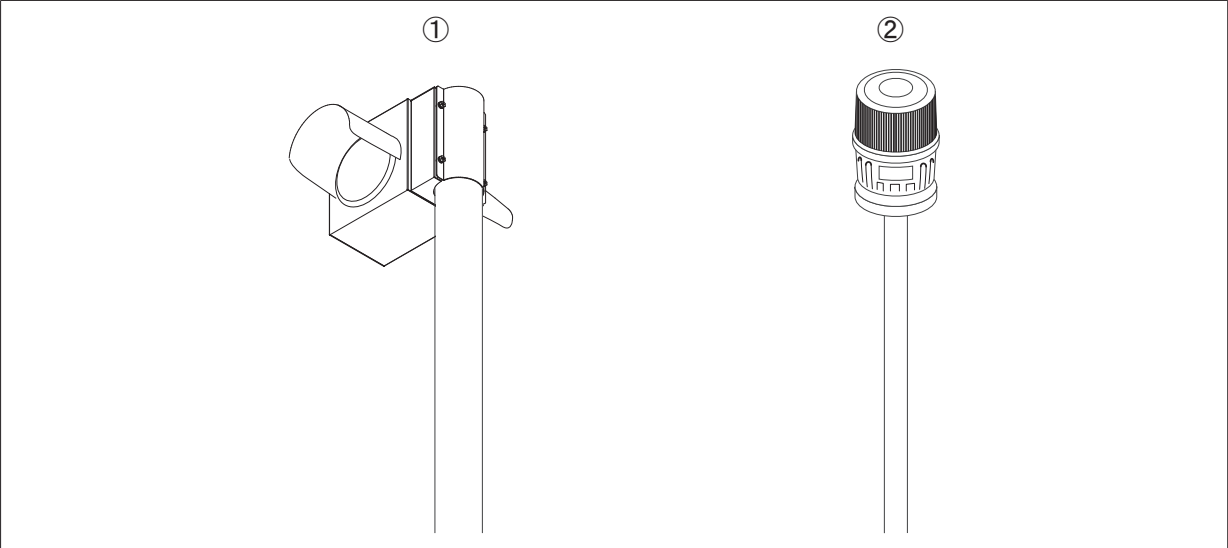
M

管理者

U

取扱者

駐車場から道路に出る場所などに設置されています。
通行人に駐車場から出る車があることを知らせます。
また、管理者、取扱者へパーキングの満車状態などを知らせます。



※上図は、出庫警報灯のうち、代表的な2つの形状を示しております。
また、実際と異なる場合があります。

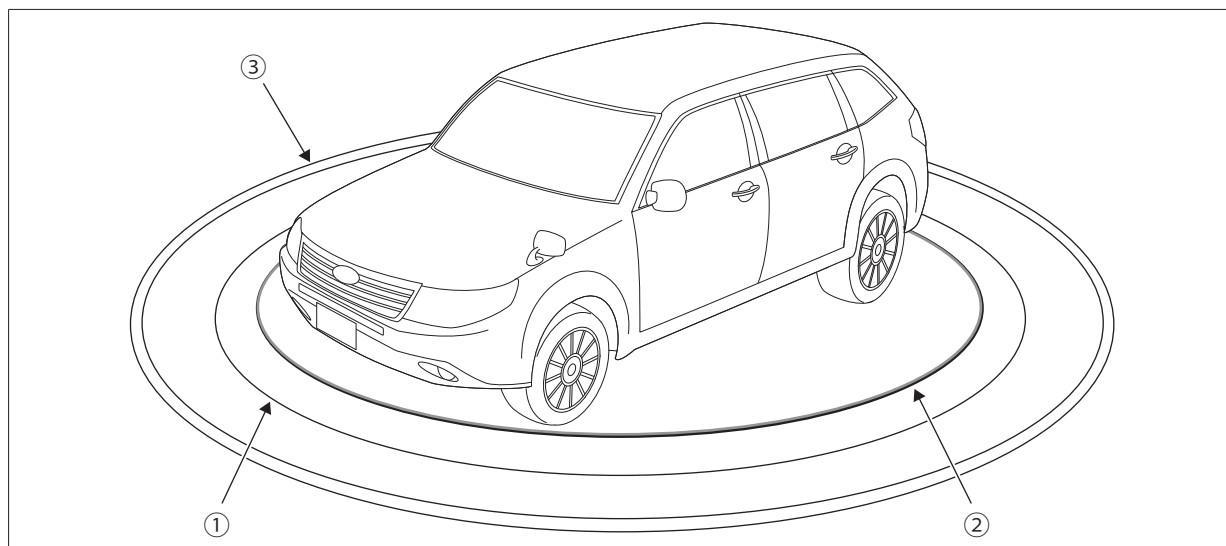
No.	名 称	概 要
①	赤／青ランプ	赤ランプ点灯：満車です。
		赤ランプ点灯＋ブザー：パーキング内から車が出庫します。 一定時間後、消灯し、ブザーが鳴り止みます。
		青ランプ点灯：利用可能です。
②	回転灯	点灯＋ブザー：パーキング内から車が出庫します。 一定時間後、消灯し、ブザーが鳴り止みます。

2.19 外置きターンテーブル（オプション）

2.19.1 外置きターンテーブル本体



車を旋回させる装置です。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	ターンテーブル	車を載せて旋回させる円盤状の装置です。
②	回転軌跡規制丸棒	車をターンテーブル上に載せる際の停車位置の目安です。（オプション）
③	車の旋回可能範囲床ペイント	車の旋回可能な範囲を示すペイントです。（オプション）

! 警 告



ターンテーブル旋回時に車と接触するおそれがあります。

- ・ 旋回中はターンテーブルから離れてください。

ターンテーブル上では転倒するおそれがあります。

- ・ ターンテーブル上では、足元に注意してください。

ターンテーブル旋回時に車のはみ出し、事故が発生するおそれがあります。

- ・ 車をターンテーブルの中央に停車させてください。
- ・ 停車後、確実にパーキングブレーキをかけて、エンジンを切ってください。
- ・ 旋回可能範囲床ペイントがある場合、旋回可能範囲から車のはみ出ししていないことを確認してください。

注 意



ターンテーブルが破損するおそれがあります。

- ・ 通過可能車の重量を超える車を通過させないでください。
- ・ 旋回可能な車以外は、ターンテーブルで旋回しないでください。
- ・ 浸水時はターンテーブルを使用しないでください。



ターンテーブルが浸水した場合は、保守点検事業者に連絡してください。

運転モードが月極モードの場合、ターンテーブルを使用可能なタイミングに制限がある場合があります。

- ・ 入庫時、操作用リモコン（オプション）または本体操作盤での入庫操作前に、ターンテーブル操作ボタンを操作してもターンテーブルは旋回しません。操作用リモコン（オプション）または本体操作盤での入庫（呼出）操作後、ターンテーブル操作ボタンを操作してください。
- ・ 出庫後、出入口扉閉前にターンテーブル操作ボタンを操作してもターンテーブルは旋回しません。出庫（出入口扉閉）後、ターンテーブル操作ボタンを操作してください。
- ・ パーキングの操作後、またはターンテーブル運転後、一定時間が経過するとターンテーブルの操作ができなくなります。その際は、一度本体操作盤のリーダーにICカード等の認証媒体をかざすか、テンキーで暗証番号を入力してからターンテーブルの操作を行ってください。

出庫後自動扉閉機能（オプション）がある場合は、自動扉閉作動中に、ターンテーブル上の車が扉閉保護装置の検知範囲を通過すると、扉は一旦停止後、反転して開きます。その後、一定時間経過後に再び扉は自動閉作動します。

ターンテーブルは停止しないため、扉と車の干渉に注意してください。

2.19.2 外置きターンテーブル用操作盤（オプション）

O

オーナー

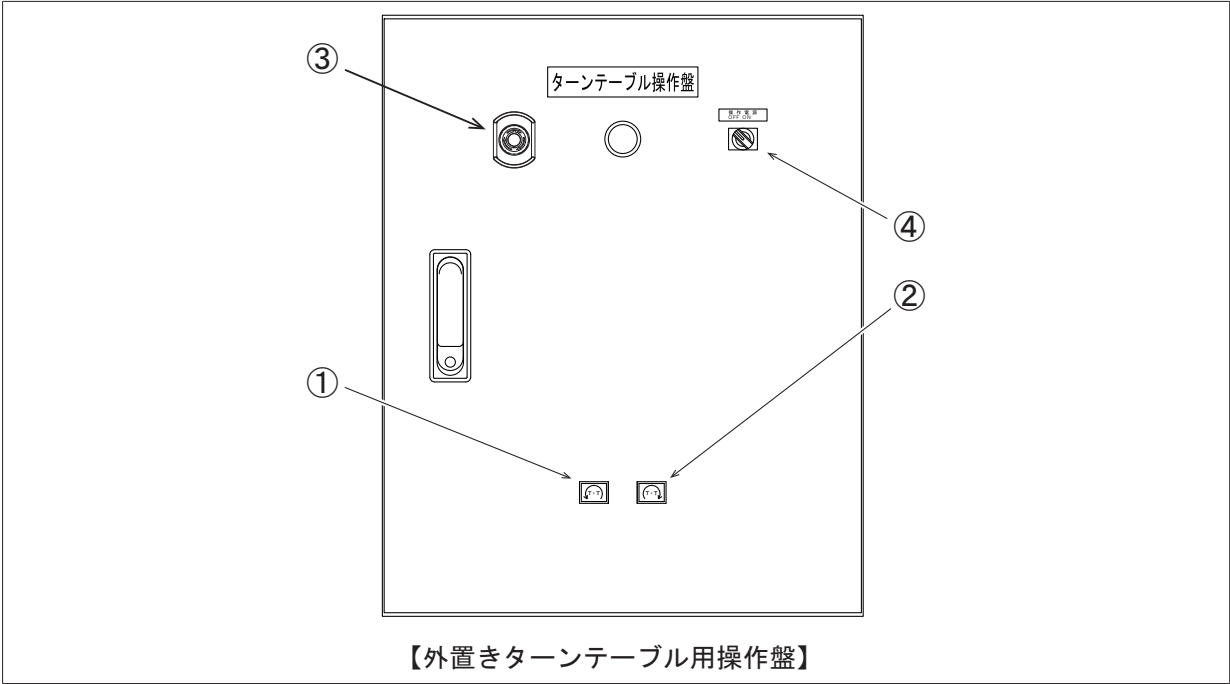
M

管理者

U

取扱者

外置きターンテーブルを操作するときに使用します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概要
①		ボタンを押している間、左へ旋回します。
②		ボタンを押している間、右へ旋回します。
③	電源スイッチ	ターンテーブルの電源スイッチ 電源スイッチがONのとき、ターンテーブルを操作することができます。
④	非常停止ボタン	非常事態が発生した際、ターンテーブルの運転を緊急停止させるときに押します。非常停止ボタンを押した際は、すみやかに管理者に連絡してください。 ▼詳細は、「4.1 パーキング運転操作時の安全重要項目」を参照してください。

⚠ 危険

	非常事態が発生した際に、ターンテーブルを非常停止できずに、人身事故のリスクがあります。 - 取扱者は、非常事態が発生した際に、素早く非常停止ボタンを押せるように、ターンテーブル作動中は操作盤から離れないでください。 - 運転操作ボタンを器具などで固定しないでください。 取扱者以外の人がターンテーブルを操作すると、人身事故のリスクがあります。 - 管理者が取扱者として指定した人以外には、ターンテーブルの操作をさせないでください。 - 取扱者は、子供にターンテーブルの操作をさせないでください。
	車との接触による人身事故のリスクがあります。 非常事態が発生した場合には、ただちに非常停止ボタンを押してください。
	内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。 管理者は、操作盤の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。
	内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。 操作盤は、保守点検事業者立ち合いのもと以外は、開けないでください。

⚠ 警告

	■操作盤に関する警告項目 けがや事故につながるおそれがあります。 運転操作ボタンの文字が読みにくい場合は、操作はおこなわず、すみやかに管理者に連絡してください。
---	---

注意

	ターンテーブルや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 - 非常事態が発生した場合には、ただちに非常停止ボタンを押してください。 - 非常停止ボタンを押した場合は、すみやかに管理者または保守点検事業者に連絡してください。本体操作盤付近や管理事務室などの目に付くところに緊急連絡先を表示しています。 - 非常停止ボタンが押された場合は、原因にかかわらず、管理者は詳細な状況を保守点検事業者連絡してください。復旧作業などは保守点検事業者が対応します。
	- 非常停止からの復旧作業は、保守点検事業者がおこないます。オーナー・管理者・取扱者による装置の復旧作業はおこなわないでください。 - 非常事態以外は、非常停止ボタンを押さないでください。
	非常停止ボタンを押す際は、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 非常停止ボタンを押すと、ターンテーブルが使用できなくなり、復旧に時間がかかる場合があります。

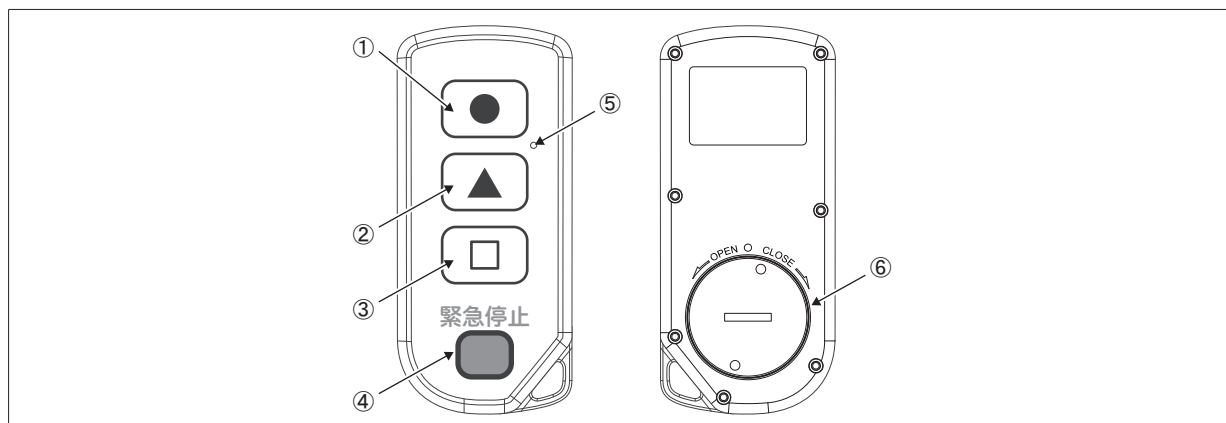
2.20 管制機器（オプション）

パーキングの利便性を高めるための車路管制機器です。

2.20.1 操作用リモコン（オプション）



リモコンにより入庫時、所定のパレットを呼び出すことができます。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	●ボタン	パーキングを操作する時に押します。 各ボタンの役割は、別冊「操作手順書」を参照してください。
②	▲ボタン	
③	□ボタン	
④	■緊急停止ボタン	非常事態が発生した際、パーキングの運転を緊急停止させるときに押します。長押しまたは、素早く3回以上連打すると、「ピッ」と音が鳴り、緊急停止が作動します。消火設備とは連動していないため、消火ガスの放出を止めることはできません。
⑤	動作LED	ボタン操作をおこなうと、点灯します。
⑥	電池フタ	電池を交換するときに開けてください。 使用電池 [CR2032] 1個



- ・ リモコンは必ずリモコン受信アンテナに向けて操作してください。
車内でリモコンを操作した際に、反応しにくい場合は、窓を開けてリモコンを操作してください。
- ・ リモコンボタン操作は、「ピッ」と音が鳴り、⑤動作LEDが点灯するまで押してください。リモコンの電池残量が少なくなると、操作前に⑤動作LEDが点滅し、ブザーが断続的に鳴ります。早めに電池交換をしてください。
- ・ リモコンを使用する前に必ず同封の送信機取扱説明書をお読みください。

⚠ 危 険

	パーキングが停止せずに、人身事故のリスクがあります。 ・パーキング内にいる時に、非常事態が発生した場合は、操作用リモコンの緊急停止ボタンは使用しないでください。パーキング内にリモコン受信アンテナがないため、装置が停止しないことがあります。パーキング内にいる時に、非常事態が発生した場合は、パーキング内に設置の非常停止ボタンを押してください。 ▼「2.3 パーキング乗込部」「2.15 非常停止ボタン」を参照してください。
---	--

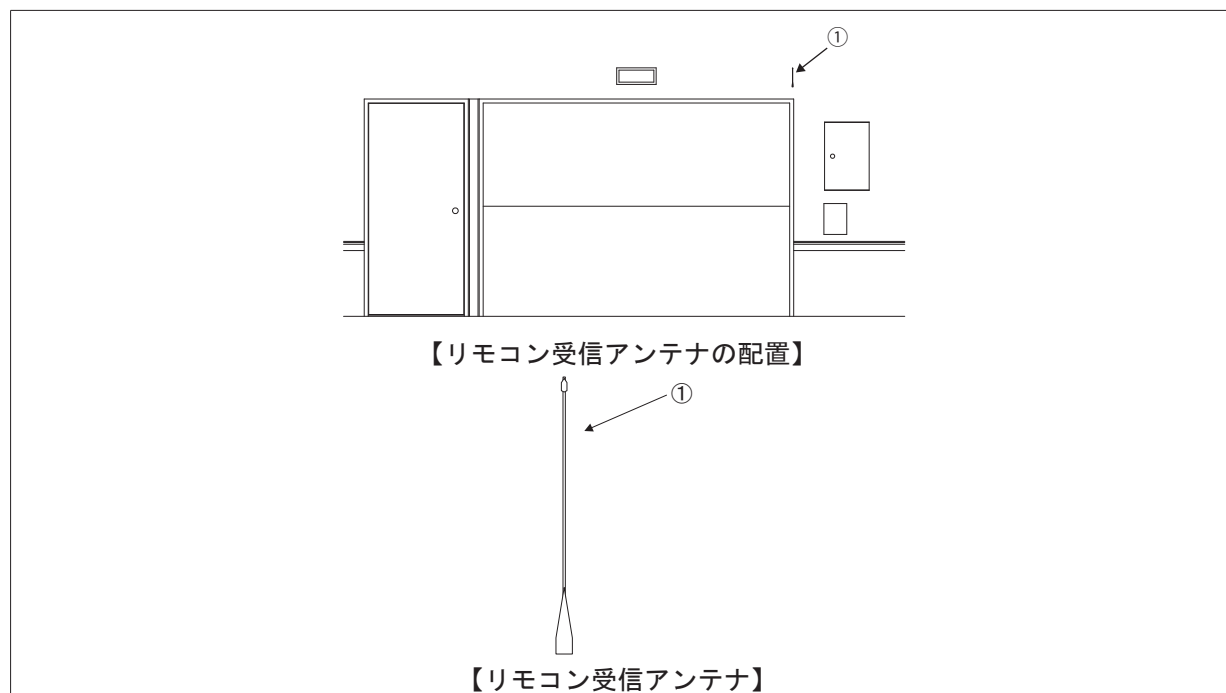
注 意

	パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 ・緊急停止ボタンを押した場合は、すみやかに管理者または保守点検事業者に連絡してください。本体操作盤付近や管理事務室などの目に付くところに緊急連絡先を表示しています。 ・緊急停止ボタンが押された場合は、原因にかかわらず、管理者は詳細な状況を保守点検事業者連絡してください。復旧作業などは保守点検事業者が対応します。
	・緊急停止からの復旧作業は、保守点検事業者がおこないます。オーナー・管理者・取扱者による装置の復旧作業はおこなわないでください。 ・非常事態以外は、緊急停止ボタンを押さないでください。
	・緊急停止ボタンの操作は、入庫する空パレットの呼び動作開始から、入庫操作完了時（出入口扉閉）まで有効となります。 ・緊急停止ボタンを押すと、パーキングが使用できなくなり、復旧に時間がかかる場合があります。

2.20.2 リモコン受信アンテナ（オプション）



操作用リモコンにて操作を行うと、リモコン受信アンテナにて電波を受信します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	リモコン受信 アンテナ	操作用リモコンの電波を受信するためのアンテナです。

2.20.3 積層信号灯（オプション）

O

オーナー

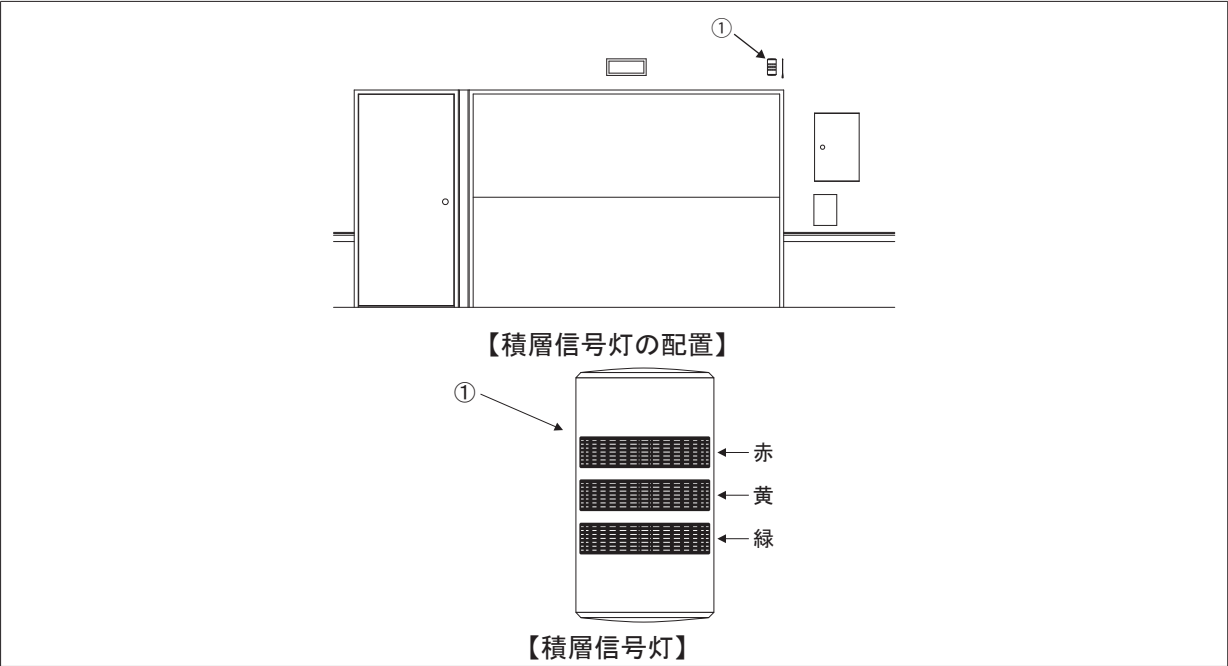
M

管理者

U

取扱者

パーキングの運転状態を赤色、黄色、緑色で表示します。



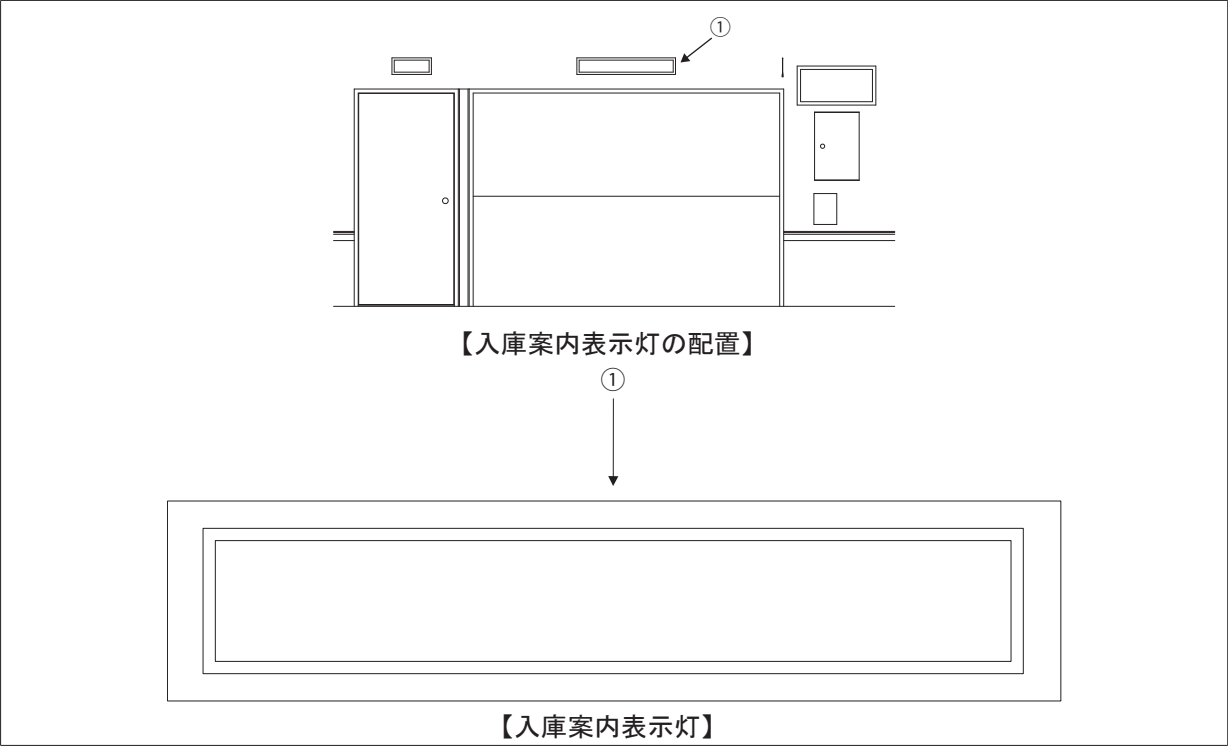
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	積層信号灯	パーキングの運転状態や入庫動作案内を表示します。 各ランプの役割は、別冊「操作手順書」を参照してください。

2.20.4 入庫案内表示灯（オプション）



操作リモコンにて操作をおこなうと、パーキングの運転状態や入庫動作案内を表示します。



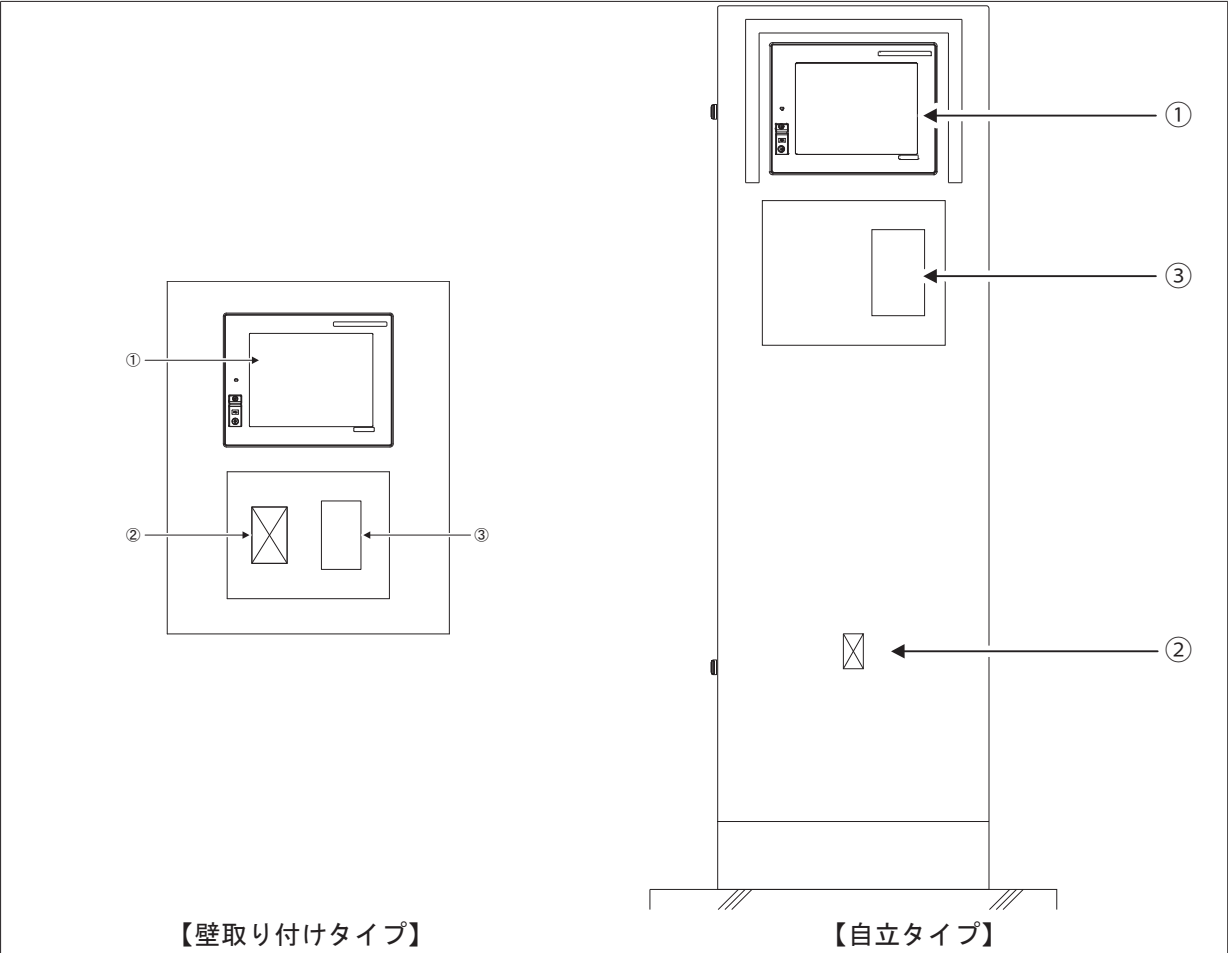
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	入庫案内表示灯	パーキングの運転状態や入庫動作案内を表示します。 表示内容は、別冊「操作手順書」を参照してください。

2.20.5 入庫予約盤（オプション）



入庫予約操作をおこなうことができます。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	ディスプレイ	入庫予約状態、動作案内を表示します。
②	物体検知センサー	物体を検知すると、入庫予約盤のディスプレイを立ち上げます。
③	カードリーダー ／キーリーダー ／テンキー	入庫予約をおこなうときに、ICカード等の認証媒体をかざしたり、暗証番号を入力したりします。

2.20.6 出庫予約盤（オプション）

O

オーナー

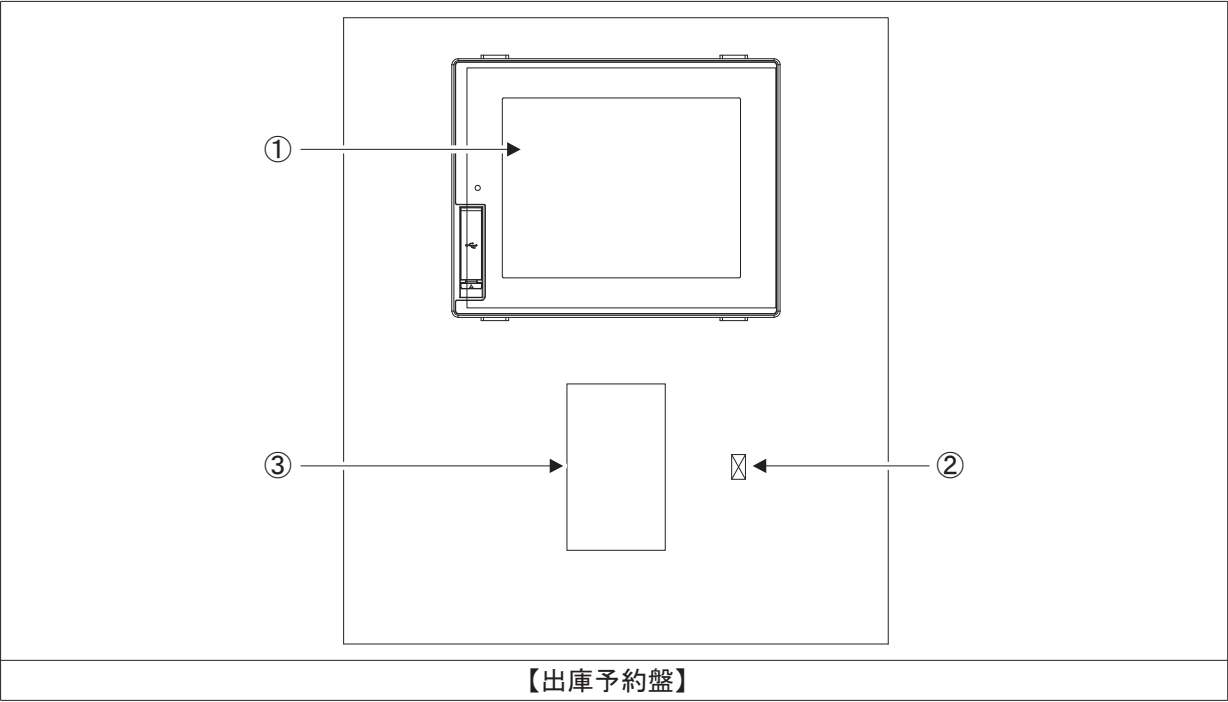
M

管理者

U

取扱者

出庫予約操作をおこなうことができます。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	ディスプレイ	予約状況、運転状態、操作案内を表示します。
②	人感センサー	人を検知すると、出庫予約盤のディスプレイを立ち上げます。
③	カードリーダー ／キーリーダー ／テンキー	出庫予約をおこなうときに、ICカード等の認証媒体をかざしたり、暗証番号を入力したりします。

2.20.7 出庫順表示ディスプレイ（オプション）



出庫予約の状況を表示するディスプレイです。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	出庫順表示 ディスプレイ	パーキングの運転状態や出庫予約の状況を表示します。 表示内容は、別冊「操作手順書」を参照してください。

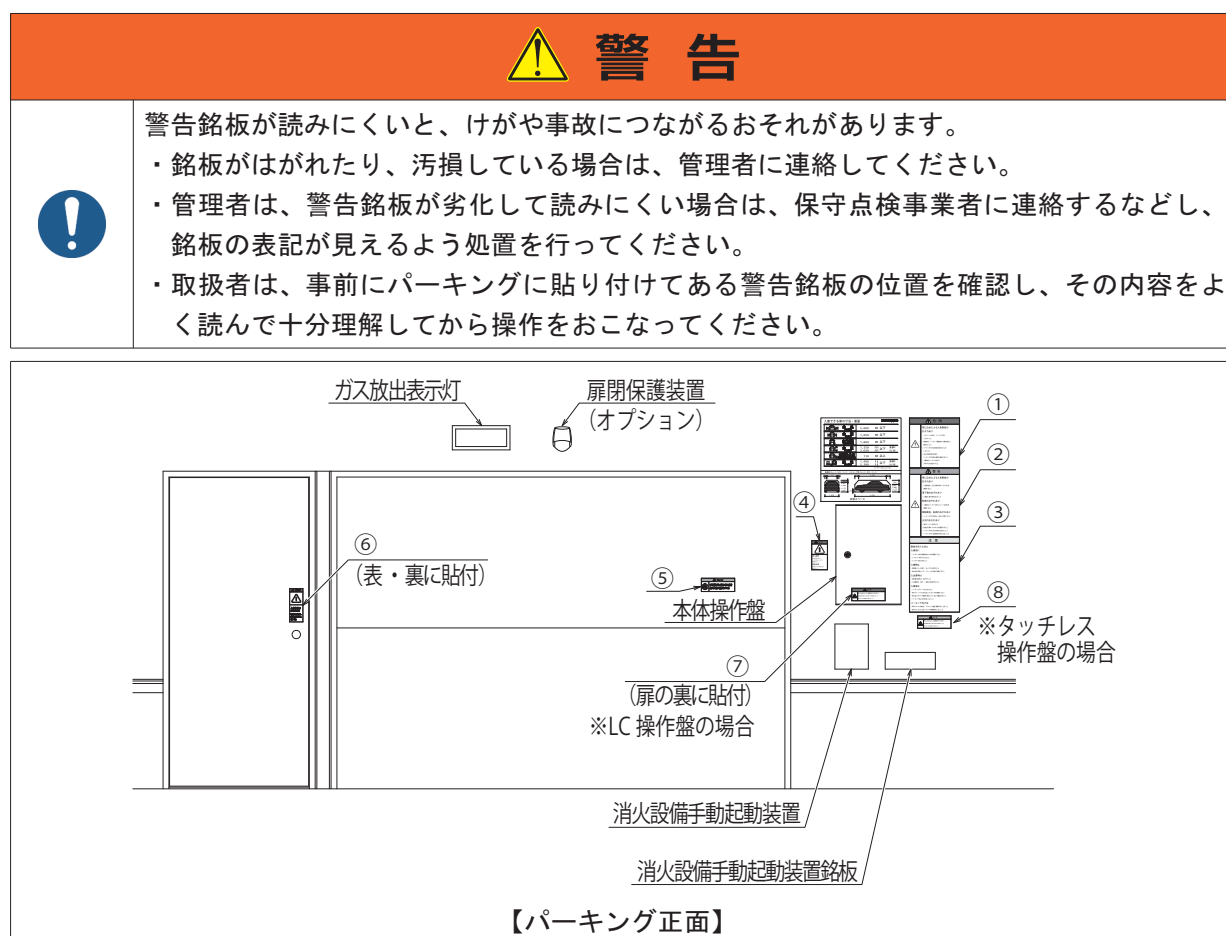
2.21 警告銘板について



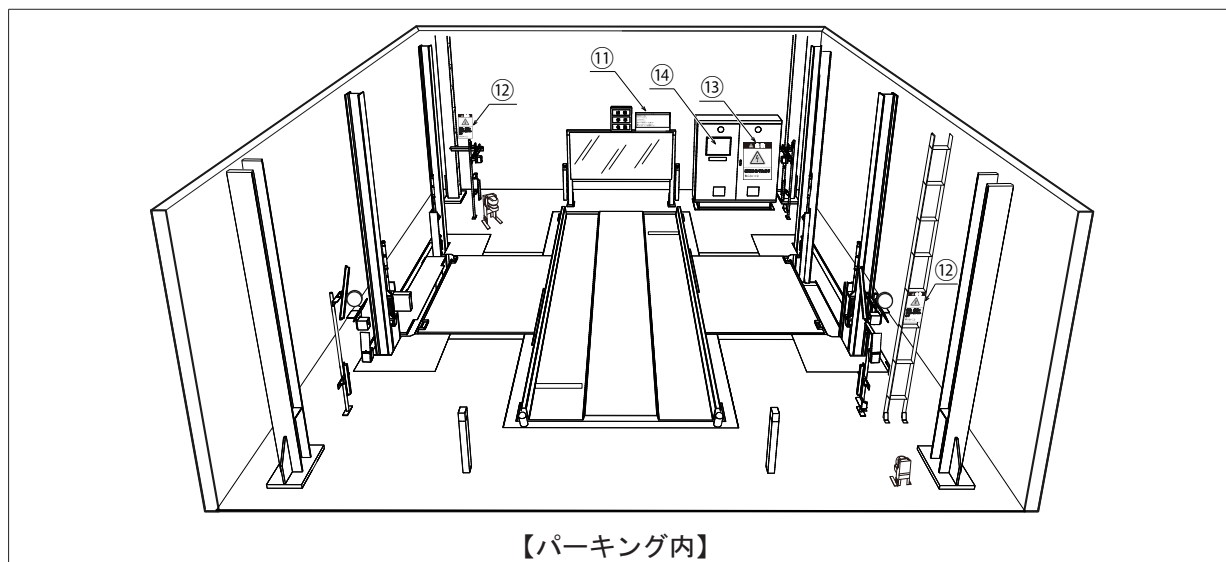
パーキングの警告銘板には、潜在的なリスクおよび対処方法が記載されています。
警告銘板の記載内容が守られない場合に起こった事故に関しては、当社は責任を負いません。

2.21.1 警告銘板の位置

各銘板は、▼「2.21.2 警告銘板の種類」のNo. を参照してください。



※上図は、実際と異なる場合があります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

2.21.2 警告銘板の種類

パーキングに使用されている銘板には、以下のものがあります。銘板の記載内容を守ってください。

No.	①	②
銘板	 危険 閉じ込めによる人身事故のおそれあり ・ドライバー以外は、パーキング内に入らないこと ・取扱者は、パーキング運転時に操作盤から離れないこと ・パーキング内では荷物の積みおろしをしないこと ・入庫後はパーキング内からすみやかに退出すること ・出入口扉を開める時は、パーキング内の無人確認を実施すること ・入出庫後は、出入口扉が閉まっていることを確認すること ・柵やフェンスの外側へは立ち入らないこと	 警告 落下物のおそれあり ・入庫前に車の雪を落とすこと 転落のおそれあり ・入庫時はパーキング内のパレットの存在を確認すること 頭部衝突、転倒のおそれあり ・パーキング内では頭上、足元に注意すること 火災のおそれあり ・車のエンジンを切ること ・給油口が開いていないかを確認すること ・パーキング内に火気を持ち込まないこと ・パーキング内へ危険物を持ち込まないこと
No.	③	
銘板	 注意 事故を防ぐために 入庫前に ・ドアミラーを折りたたむこと ・アンテナをおさめること 入出庫時は ・操作盤の操作は、指で行うこと ・入出庫時は、徐行、一旦停止を遵守すること 入庫時は ・パーキング内に障害物がないかを確認すること ・車誘導ミラーを見て、まっすぐ入庫すること ・車止めを目安として、パレットの中央に停車すること 入庫後は ・パーキングブレーキをかけること ・車がパレットからはみ出していないかを確認すること ・車の全てのドアが確実に閉まっているかを確認すること ・パーキング内に忘れ物をしないこと パーキング内では ・車のリモコン操作は、ドアロック施錠 / 開錠のみとすること ・車のリモコンによるトランク開操作をしないこと 【LC操作盤タイプ】	 注意 事故を防ぐために 入出庫時は ・徐行、一旦停止を遵守すること 入庫前に ・ドアミラーを折りたたむこと ・アンテナをおさめること 入庫時は ・パーキング内に障害物がないかを確認すること ・車誘導ミラーを見て、まっすぐ入庫すること ・車止めを目安として、パレットの中央に停車すること 入庫後は ・パーキングブレーキをかけること ・車がパレットからはみ出していないかを確認すること ・車の全てのドアが確実に閉まっているかを確認すること ・パーキング内に忘れ物をしないこと パーキング内では ・車のリモコン操作は、ドアロック施錠 / 開錠のみとすること ・車のリモコンによるトランクの開操作をしないこと 【タッチレス操作盤タイプ】

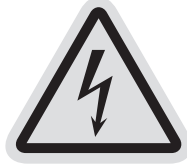
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	④	⑤
銘板	⚠ 危険  無人確認 ・ 出入口扉を閉めるときは、パーキング内に人がいないかを目視確認すること ・ 監視モニターに映像が映らないときは、パーキングの使用を中止し管理者に連絡すること 取扱注意 ・ 管理者に許可された取扱者以外は使用しないこと	⚠ 警告  手を挟まれるおそれあり 出入口扉に触らないこと
No.	⑥	⑦
銘板	⚠ 危険  人身事故のおそれあり 避難時以外は、 非常口を利用しないこと	⚠ 危険  閉じ込めによる人身事故のおそれあり 非常事態が発生した際に素早く非常停止ボタンを押せるように操作盤から離れないこと

※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	⑧	
銘板		⚠ 危険  閉じ込めによる人身事故のおそれあり 扉が閉まると、一定時間後にパーキングが 自動で運転するため、注意すること * 仕様によっては、設置していない場合があります。
No.	⑨	⑩
銘板	⚠ 警告  車との接触のおそれあり 旋回中は、ターンテーブル から離れること 転倒のおそれあり ターンテーブル上では、 足元を確認すること * 仕様によっては、設置していない場合があります。	⚠ 警告  転落のおそれあり 開けないこと * 仕様によっては、設置していない場合があります。
No.	⑪	
銘板	注 意 事故を防ぐために ・パーキングブレーキを確実にかけ、ギアはローかPレンジにすること ・ドアミラーを折りたたみ、アンテナをおさめること ・車の全てのドアが確実に閉まっているかを確認すること ・車がパレットからはみ出していないかを確認すること ・車のリモコン操作は、ドアロック施錠 / 開錠のみとすること ・EV 充電ケーブル接続後、EV 充電ケーブルおよび EV 充電ガンが駐車スペースからはみ出していないことを確認すること ・EV 充電ケーブル取り外し後、EV 充電スタンドをたおすこと * 仕様によっては、設置していない場合があります。	

※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	⑫	⑬
銘板	⚠ 危険  転落、機械に 挟まれるおそれ あり 昇らないこと * 仕様によっては、設置していない場合があります。	⚠ 危険  感電のおそれあり 触らないこと * 仕様によっては、設置していない場合があります。
No.	⑭	⑮
銘板	⚠ 危険  重大事故のおそれあり 触らないこと * 仕様によっては、設置していない場合があります。	止まれ ドア前ではシフトレバーをPまたはNにし、 パーキングブレーキをかけてお待ちください。 * 仕様によっては、設置していない場合があります。
No.	⑯	⑰
銘板	⚠ 危険  出庫時は、乗降領域内に異物を残 したままにしないこと * 仕様によっては、設置していない場合があります。	 監視カメラ作動中 防犯と安全のため、常に監視録画をしています。 ご理解とご協力をお願いいたします。 VIDEO SURVEILLANCE THANK YOU FOR YOUR COOPERATION. * 仕様によっては、設置していない場合があります。

※上図は、実際と異なる場合があります。